

教育に関する県民意識調査 自由記述回答の状況 (保護者対象)

設問(36) 自然・文化・歴史などの地域の特性や、県内の高等教育機関を生かした教育を宮城で行うとしたら、どのようなものが考えられますか。(自由記述)

意見の内容	回答件数(のべ)
宮城の自然、農業・水産業、食文化などに関すること (主な意見項目) 都市部と地方の自然環境を生かした交流教育、農林水産業の実体験、家庭科での郷土料理等	56
宮城の歴史・文化などに関すること (主な意見項目) 伊達家の歴史の学習、地域の祭り研究、博物館・美術館と学校の連携による体験学習等	39
大学、専門家、公開講座などに関すること (主な意見項目) 小学生が大学を知る機会、地域の優れた人の話、学校と大学研究室の連携等	26
就業体験などに関すること (主な意見項目) 企業訪問・職場体験の充実等	4
その他 (主な意見項目) 宮城県沖地震に関する学習、幅広い年代層が交流する機会、学校施設の開放、発表の場、奉仕活動等	72
計	197

※記述一覧は別紙(P1~)

設問(37) その他、教育に関してご意見等がありましたら記入願います。(自由記述)

意見の内容	回答件数(のべ)
学校教育・行政の役割などに関すること (主な意見項目) 教員の指導力工場、学校週5日制の弊害、不登校、進路指導、部活動のあり方、教育費の負担軽減、道徳教育、学童保育等	145
家庭・地域の役割、親・大人の教育などに関すること (主な意見項目) 家庭でのしつけ、生活習慣の確立、テレビゲーム・携帯電話の使用時間、親の自覚、親と学校との関係等	56
社会全体の風潮、経済状況などに関すること (主な意見項目) 経済格差、地域格差、核家族化、いじめ・ひきこもり、地域の閉鎖性、心の病、学力偏重等	17
生涯学習・スポーツ・芸術などに関すること (主な意見項目) スポーツの場や機会、スポーツ偏重、図書館の充実、音楽・芸術活動等	13
その他 (主な意見項目) 夢が持てる教育、優しさを育む教育、個人・個性の尊重、教育の必要性を話し合う場等	27
計	258

※記述一覧は別紙(P10~)

教育に関する県民意識調査(保護者対象)

自由記述回答一覧

《記述内容について》

- ① 原則として原文のまま公開しています。
- ② 特定の個人名・団体名が判別できる表現については割愛、又は一部修正しています。
- ③ ●は再掲の意見です。

設問(36) 自然・文化・歴史などの地域の特性や、県内の高等教育機関を生かした教育を宮城で行うとしたら、どのようなものが考えられますか。(自由記述)

<宮城の自然, 第一次産業, 食文化などに関する意見>

(年齢, 地区)

- おらが町の博物館→自然, 文化, 歴史等を盛り込んだ各地区毎の博物館作りを通して子ども達, 地域, 学校が連携し, ふるさつを見直し, 愛する教育を目指す。例: ジオラマ作り, 歴史のビデオ作成 (地域の皆で出演), 地元の有名人など・・・ (40~49 歳, 登米)
- 県内の自然, 歴史などに触れ合う機会をもっと増やしていく。 (20~29 歳, 仙台)
- 身近な地域の歴史や文化, 自然をテーマに, 実際に歩きながら開設を通して学ぶ活動。 (30~39 歳, 仙台)
- 身近な自然, 文化, 歴史に触れ合う野外学習 (40~49 歳, 仙南)
- 自然も文化も歴史に関しても, その地域内については身をもって仲間と共に体験できる機会を設ける。また, 他の地域との交流もさまざまな機会にできるよう企画して欲しい。 (50~59 歳, 石巻)
- 座学のほかに定期的に校外学習を実施し, 宮城の自然, 文化, 歴史を直接目で見て, 手で触れて感じる学習機会が増えれば良い。そうすることで, 自分が生まれ育っている郷土への愛着が生まれ, 地域社会の活性化により関わりたいという人材が数多く輩出できると考える。 (30~39 歳, 仙台)
- 山歩きや歴史めぐりなど親子や学校などで参加できるもの (30~39 歳, 仙台)
- 宮城の特産物や重要文化財などについて詳しく勉強すると思う。 (30~39 歳, 仙南)
- 野菜づくり等を通して季節を感じながら自分たちが暮らしている所がどんな町なのか, 体を使って分かるイベントをしたり, どのようにして土地名がついたのか調べて歴史や文化を感じられる授業を行う。 (30~39 歳, 仙南)
- 自然を味わえるような野外活動を取り入れる。歴史を盛り込んだ体験学習など。 (30~39 歳, 仙南)
- ①海, 山が近い。自然を利用した野外活動の場をもっと増やすべき。自分一人で生きる力を養う場がたくさんあるではないか。勉強も大事ですが小学生には野外活動を勧めるべき。 (40~49 歳, 仙台)
- ②東北大学がそばにある。小中高校生に大学の研究施設を公開し, 学ぶ, 学習する楽しさの機会を増やしてほしい。 (40~49 歳, 仙台)
- ①山, 海, 恵まれた自然環境であるから, 都市部とそういった地方の交流教育機会を設けてほしい。 (40~49 歳, 仙台)
- ②東北大学などもっともっと開放してほしい。理系, 工学部系は活発だが, 文系にもっとがんばってほしい。 (40~49 歳, 仙台)
- ③留学生も多く, 外国語の講座など, 県民のほうももっと言葉からのコミュニケーションの深さが大切。 (40~49 歳, 仙台)
- 宮城県は海もあり山もあり, 少し足を伸ばせば田畑もあります。身近にある農業を実際に見て体験し, 宮城の特産物であるお米の作り方を学んだり, 文化の面では学校の体験学習として博物館, 美術館へ積極的に足を運ぶべきだと思います。また, 誇れる東北大学で学ぶ事への興味を, 早いうちから知っておくと良いと思います。学都仙台の名に負けない, 学力の向上を目指して, 秋田県を見習って, 宮城もがんばらなくてはいけないと思います。 (30~39 歳, 仙南)
- 地場産品の開発, 取組, 生産に対する地域, 学校, 専門的知識の交流, また地域一丸 (40~49 歳, 石巻)

- となった学習が必要。
- 農林水産業を実体験することで生命の大切さを実感できる。県立大生と小中高生が共同で何かを生み出すことを通じてお互いに学ぶ。(30～39 歳、仙南)
 - 地産地消などの食育活動，市民協同の理念を生かし，行政への提言や政治を学ぶ機会の充実。(50～59 歳、仙台)
 - 農業体験，職業体験(40～49 歳、仙台)
 - 商業，工業，農業，それぞれの特色を生かした教育の場があればよい。教育を受けた者が，地域を活気づけるような活動をしてくれるようになればよい。(40～49 歳、仙南)
 - セーブルは海が近く，漁業が盛んなので体験学習をして身近にいる大人の仕事を理解させる。(40～49 歳、仙台)
 - 自然観察の機会を小中を通してもっと増やしてほしい。バードウォッチ，干潟の観察，雑木林，炭焼き，自然と関わり生活してきた日本の生活，日本人の生き方に触れさせたい。(50～59 歳、仙台)
 - 田畑や農場が多いので新しい品種の開発！！(40～49 歳、登米)
 - 親子でゲームを取り入れた体験学習（海，山）(30～39 歳、気仙沼・本吉)
 - 畑や稲作の体験(30～39 歳、栗原)
 - 家庭科で郷土料理を作るのもいいと思います。(30～39 歳、仙台)
 - 地元の農業，林業，漁業をもっと身近に感じさせる体験学習があっても良いと思う。現況を知ること，関心を持ってくれる人が少しでも増えてくれることを希望します。(40～49 歳、仙台)
 - 農業などの生産に関わる教育。(40～49 歳、仙台)
 - 田植えなどお米作りなど。(30～39 歳、仙台)
 - 宮城の食材，特色などを県民に提供し，「観光の見所のない宮城」のイメージを払拭させるような情報の提供。(30～39 歳、仙台)
 - 食育にも通じるので，米づくりや野菜づくりなど，自分たちの食べるものについてもっと知ったり体験できる機会を作るとよいと思う。(40～49 歳、仙台)
 - 田畑での米，野菜作り，海辺や山での活動，音楽のコンサート，歴史に関わる講話等，県政だより，市民だより等でお知らせをよくやっている事との同じ事だと思えますが，参加したいと思う日時が合わなかったりすることがあるので仕方ないと思っておりますが，やはり，やる気が起きるような生活を大人が送ることが大切だと思います。ただ，生活が先なので，教育が後回しになりがち。また，日ごろ思うことは，子ども会にしる，スポ少にしる，何のためにするかという目的が違っているように思う。子ども会は，子ども達は大人が計画したものにただ参加。何かもらえるからなどでむしろ参加したくない。親も子ども会に入らないという家庭もあり，何のため子ども会かわからない。スポ少にしても親，大人中心で勝つためとか，親の飲み会の為にも見えてしまう。体を休めるための休日をめいっぱい使ってしまう，次の週学校で体を休めている状態では良くないと思う。(40～49 歳、仙台)
 - グリーンツーリズムなど，さかんな山形など一度見学，勉強しては？生まれ育った所の文化を大切にしている人は必ずいるはず。(30～39 歳、大崎)
 - 米作りを通し，仕事の大切さと自然との関わり方，食の大切さを広い面にとらえる。(30～39 歳、大崎)
 - ふんだんな自然と人間の共存を表していくリーダーとなるような教育。(40～49 歳、仙台市)
 - 世代を超え，自然と触れ合いながら学べる教育。(20～29 歳、仙台)
 - 食べ物のことで，最近信用できないことが多いので地元の食べ物を推進する活動をさらに広げたい。(30～39 歳、仙台)
 - 今の子ども達は田植えなどの体験は学校行事などで場所を提供してもらわないとできないので農業，漁業など宮城は様々なものがたくさんあるので，親，家庭だけではできない体験をさせてあげられたらいいと思います。(20～29 歳、仙台)
 - 春，夏，秋，冬休み1日だけでもいいから花を植えるとか虫取りとか雪合戦とかイベントを行う。(30～39 歳、仙台)
 - 講演を聴くなど受け身の学習だけでなく，例えば県内には美しい山があるので登山するなど行動を伴う教育。(50～59 歳、仙南)
 - 宮城の代表，日本人の主食コメや，自給率を高めるための農業に関する教育。(40～49 歳、仙台)
 - 食料自給率と一次産業について。(40～49 歳、石巻)
 - 自然を生かした教育をするといいと思います。公共の施設を使つての合宿セミナー，地元の産業（農業，漁業など）の体験，宿泊をする。(40～49 歳、石巻)
 - 体験学習の強化（ウォークラリー，サバイバル等）(40～49 歳、仙台)

- 食の文化継承が重要だと思われます。畑の作物、稲作体験、魚料理、山芋料理など、健康、精神の安定には不可欠と思われます。(30～39 歳、仙台)
- 特産物があれば、その特産の生産者の方の講師に呼んで、工程を説明してもらうとか、子ども達に興味を持たせる。(40～49 歳、仙南)
- 実体験として林業、農業、商業、漁業に携わり、労働の意味や苦勞を学ばせる。(40～49 歳、仙南)
- 自然を生かした体験(山、川、海での体験)。山であれば木がどのように育って、どのような役割をし、どのように使われるか、川であれば、水が上流ではきれいだが、下流にいくと汚れてしまう。なぜよごれてしまうのかななどを小学生等には木登りや水遊びを交えながら体験させる。(30～39 歳、仙南)
- 宮城の豊かな土壌、農業を生かして、子どもの頃から農業体験学習を取り入れて農業に関心を持たせていくことや、さくらや蔵王など、美しい自然を共感する心を育てる情操教育などを行うこと。(30～39 歳、仙南)
- 日本の食文化の大切さ→生きることの大切さにつながる。(30～39 歳、仙南)
- 農業、漁業も盛んであるので、第一次産業の重要性を教育してほしい(食育)(40～49 歳、仙南)
- 仙台では星の観測や色々興味のある物があるが、それ以外の市町内にはそういうバスも来ない。あえて自然を生かした教育というのであれば、宿泊体験、農業体験で食の安全、野菜作り、物作りの大変さを感じて欲しい。(30～39 歳、仙南)
- 第一次産業の体験教育。(40～49 歳、大崎)
- 農業関係、作物、野菜、果物等の栽培を通して、食べるもの、食べることの大切さ、育てることの喜びを教えてあげるような教育を取り入れてほしい。(30～39 歳、仙南)
- 宮城県の歴史や、県内の生産物や特産物など実際に触れて体験し、より自分たちが住んでいる地域への関心や大切さなど感じていけるような行事。(20～29 歳、仙台)
- 子ども達をもっと自分の住む地域について知る機会があると良いと思う。伊達家の歴史や地域の特色、農産物、お祭り、地形など宮城について学ぶことが社会性につながっていくと思う。世界のことを知る前に日本のことを日本のことを知る前に地域のことを知る必要があると思う。(30～39 歳、仙台)
- 歴史探訪などのフィールドワークの授業や講座。自然や生き物などの専門家を講師にした授業や講座。(40～49 歳、仙南)
- 県内の自然、文化、歴史などの専門家と教師が協力し、教育の場を作り指導すること。その中で人間として今後どうあるべきかを考えられるようにすること。(40～49 歳、栗原)

<宮城の歴史、文化などに関する意見>

- 宮城県の歴史や、県内の生産物や特産物など実際に触れて体験し、より自分たちが住んでいる地域への関心や大切さなど感じていけるような行事。(20～29 歳、仙台)
- 子ども達をもっと自分の住む地域について知る機会があると良いと思う。伊達家の歴史や地域の特色、農産物、お祭り、地形など宮城について学ぶことが社会性につながっていくと思う。世界のことを知る前に日本のことを日本のことを知る前に地域のことを知る必要があると思う。(30～39 歳、仙台)
- 歴史探訪などのフィールドワークの授業や講座。自然や生き物などの専門家を講師にした授業や講座。(40～49 歳、仙南)
- 博物館、美術館など月1回無料デーにしたり、バスを運行したり、お祭りをしたり楽しくする。大学の中に市民の部屋(お茶も飲める)を作ってみる。「歴史を見て歩く会」とかに学校などで参加する。町の中心部(公園)で蛍を見るようにする。広瀬川上流～下流で一日イベントをする。青葉山(城)でイベント、コンサートをする。(40～49 歳、仙台市)
- 地域ならではの伝統を小学校や中学校で取り入れる(その地域の踊りなど)。小、中、高、大の学校単位で交流事業。(30～39 歳、栗原)
- 地域のまつり事に対する参画。各種地域産業、会社などへの体験学習的参加。地域社会に対し自分がどのような役割を果たせるか広く大きな心でさとす。(40～49 歳、気仙沼・本吉)
- 県内の歴史は過去の写真を見せることにより理解出来ることがあると思います。(40～49 歳、仙台市)
- 授業の中で現代においては環境問題において、体験活動や歴史、文化についてもより身近な興味をひくところから真にせまり伝えていく活動が必要であると思います。(40～49 歳、栗原)
- 宮城県出身の歴史上の人物で栄光ない人物やあまり知られていない偉人をもっと掘り

- 起こして研究してみたい(すべき)。
- 県内の施設(資料館、博物館等)へ社会見学の充実。また、そのような施設や名所(蔵王、松島等)でのイベントの開催。宮城県の歴史や文化についてもっと見たり勉強する機会の充実。 (20~29歳、仙台)
 - 宮城または東北の歴史や地域の活動紹介など (40~49歳、仙台市)
 - 美術館、博物館での校外学習。 (40~49歳、仙台市)
 - 地域のイベントを通して行う。お祭り等。 (30~39歳、仙台)
 - 県や市町村の自然、文化、歴史等を紹介した教科書の作成、授業の新設。 (30~39歳、仙南)
 - 日本の歴史などは教科書で学ぶが、宮城県の生い立ちなどが良くわからないので、地元が輩出した偉人等の紹介を交えながらふるさと歴史を教えてほしいと思います。 (50~59歳、石巻)
 - 宮城県、たとえば石巻市の地方文化についてなど、歴史を子ども達に徹底的に知ってもらい、これらの地域文化の活性化に役立ってもらいたいと思う。 (40~49歳、石巻)
 - 各市町村で、地域の文化、歴史等について、勉強できる機会を増やし、見学会や地域の方を講師に講演会などを企画してほしい。 (30~39歳、仙台)
 - ①地域の特性に応じた文化の継承の大切さ
②伝統の重要性の認識 (40~49歳、仙台)
③宮城の歴史
④宮城の気候、風土、環境教育
 - 住んでいる地域の歴史、文化を子ども達に伝えていきたい。 (40~49歳、仙台)
 - 博物館や美術館などと学校が連携して生徒達により専門的で魅力的な学習、体験が可能となるような企画をしたら良いと思います。特に、東北歴史博物館は面白いですね。他にも様々な博物館があると思います。博学連携のあり方を考えるのは一つの方向だと思ふ。 (40~49歳、仙台)
 - 公共施設の利用をする時の交通手段を充実させた上で子どもが興味を持つように趣向を凝らした文化、歴史の発表等をすれば良いと思う。 (40~49歳、仙台)
 - 伊達政宗等の歴史的人物を使つての教育。 (40~49歳、仙台)
 - 演劇や音楽、美術などの芸術に触れ合う機会をもっと増やし、のびやかで豊かな心を育てる教育。 (40~49歳、仙南)
 - 自分の住む場所の歴史や産業について勉強する機会をもっと充実させてほしい。 (40~49歳、石巻)
 - 地域の伝統、歴史にもっと興味を持てる教育 (30~39歳、仙南)
 - 歴史に深く関わる地域に住んでいるので、もう少し自分の地域のことを教材に取り入れても良いのではと思います。 (60~69歳、大崎)
 - 史実をもとにした演劇等を演じたり鑑賞したりできる場の提供。 (30~39歳、石巻)
 - 昔から受け継がれているお祭り。 (40~49歳、石巻)
 - 歴史に観る。教訓にする。 (40~49歳、石巻)
 - おらが町の博物館→自然、文化、歴史等を盛り込んだ各地区毎の博物館作りを通して子ども達、地域、学校が連携し、ふるさとを見直し、愛する教育を目指す。例：ジオラマ作り、歴史のビデオ作成(地域の皆で出演)、地元の有名人など・・・ (40~49歳、登米)
 - 県内の自然、歴史などに触れ合う機会をもっと増やしていく。 (20~29歳、仙台)
 - 身近な地域の歴史や文化、自然をテーマに、実際に歩きながら開設を通して学ぶ活動。 (30~39歳、仙台)
 - 身近な自然、文化、歴史に触れ合う野外学習 (40~49歳、仙南)
 - 自然も文化も歴史に関しても、その地域内については身をもって仲間と共に体験できる機会を設ける。また、他の地域との交流もさまざまな機会にできるよう企画して欲しい。 (50~59歳、石巻)
 - 座学のほかに定期的に校外学習を実施し、宮城の自然、文化、歴史を直接目で見て、手で触れて感じる学習機会が増えれば良い。そうすることで、自分が生まれ育っている郷土への愛着が生まれ、地域社会の活性化により関わりたいという人材が数多く輩出できると考える。 (30~39歳、仙台)
 - 山歩きや歴史めぐりなど親子や学校などで参加できるもの (30~39歳、仙台)
 - 宮城の特産物や重要文化財などについて詳しく勉強すると思う。 (30~39歳、仙南)
 - 野菜づくり等を通して季節を感じながら自分たちが暮らしている所がどんな町なのか、体を使って分かるイベントをしたり、どのようにして土地名がついたのか調べて歴史や文化を感じられる授業を行う。 (30~39歳、仙南)
 - 自然を味わえるような野外活動を取り入れる。歴史を盛り込んだ体験学習など。 (30~39歳、仙南)

＜大学、専門家、公開講座などに関する意見＞

- 県内の自然、文化、歴史などの専門家と教師が協力し、教育の場を作り指導すること。
その中で人間として今後どうあるべきかを考えられるようにすること。 (40～49 歳、栗原)
- 東北大というすばらしい研究機関があるのですから理系の人材を育てるべく中、高の
理数科、工専等を充実させたら良いのではないかと。 (40～49 歳、仙台市)
- 工業、商業高校の公開（参加）授業。学校の P T A だけでなく一般が参加できる研修
旅行。 (40～49 歳、仙台市)
- 県内の自然、文化、歴史に焦点をあてた連続講義。仙台市だけでなく、県内の主だっ
た場所（高等教育機関のある場所）で実施すれば参加者も増えるでしょう。 (50～59 歳、大崎)
- 小学生くらいから積極的に高等教育機関の見学をさせてほしい。男の子などは生物や
化学等の実験はかなり興味関心があると思うので……。 (30～39 歳、無回答)
- 小中学校への出前授業など。 (30～39 歳、栗原)
- 高専、専門、大学・・・それぞれの学部、コースから将来の職業や目標がイメージでき
るように、何が必要か何をすべきかを学べたら良いと思います。大人になったら〇〇
〇になりたい→そのためには〇〇〇と△△△を勉強しなくてはならない→□□□大学
××学部を目指す。 (40～49 歳、仙台)
- 研究や専門にしている先生、チーム、研究室の方々に直接お話や講演（講座）をして
いただけたら良いと思います。 (30～39 歳、仙台)
- 大学の先生による出前実験。 (50～59 歳、仙台市)
- 著名人による講演会の開催。 (40～49 歳、仙台市)
- 好きなもの、得意とする分野を伸ばす。中高生の大学への体験等。 (30～39 歳、仙台)
- 宮城には、幸いなことに優れた大学がたくさんあるので、親子対象の出前講座があれば良い
と思います。例えば、伊達政宗、食文化、民俗など、身近なものを教えていた
だきたいと思います。 (40～49 歳、石巻)
- 東北大や第一女子の S S H のような取組をもっと地域の小中に拡大するべきである。
地方の小中学校教員がもっと資質を向上させられるような研修機会を増やすべきであ
る。二華中、高のような学習への取組が地方の中学でもなされるように輪を広げてほ
しいと思う。 (40～49 歳、仙台)
- 大学でどんなことを学べるのか分からなく、進学時になってから焦ります。身近な大
学に進むことができれば進学率も上がると思うので、子どもが小さいうちから宮城の
大学ではこんなことが学べるということがわかる機会があればいいと思う。 (40～49 歳、仙台)
- でんじろう先生のような子どもが喜ぶ実験をする出前講座などの機会を作る。 (40～49 歳、石巻)
- 大学等の出前講座はあるが、反対に小学生が研究室に出向き、一日研究員になったり、
実験等を通して科学に興味を持てるようにする。 (40～49 歳、仙南)
- もっと幼稚園、小中高校などでできるだけ時間を取って学習するべきである。小学校
などで昔よりさまざまな行事をカットしている。小学校などで総合の時間でもっと専
門の人を呼んで学習してもよいと思う。工業高校から出前授業、科学の実験を小学校
で理科の時間などにやっても楽しいと思う。 (40～49 歳、仙南)
- 地域の優れた人、その地域で活躍されている方の話などを聞かせる機会があつたら
おいしいかなと思います。 (30～39 歳、仙南)
- 自然に関して、地元の地形、地理、地学の生たちを専門の先生に指導してもらおう。 (40～49 歳、仙南)
- ①海、山が近い。自然を利用した野外活動の場をもっと増やすべき。自分一人で生き
る力を養う場がたくさんあるではないか。勉強も大事ですが小学生には野外活動を勧
めるべき。 (40～49 歳、仙台)
- ②東北大学がそばにある。小中高生に大学の研究施設を公開し、学ぶ、学習する楽
しさの機会を増やしてほしい。
- ①山、海、恵まれた自然環境であるから、都市部とそういった地方の交流教育機会を
設けてほしい。
- ②東北大学などもっともっと開放してほしい。理系、工学部系は活発だが、文系にも
もっとがんばってほしい。 (40～49 歳、仙台)
- ③留学生も多く、外国語の講座など、県民のほうももっと言葉からのコミュニケーシ
ョンの深さが大切。
- 宮城県は海もあり山もあり、少し足を伸ばせば田畑もあります。身近にある農業を実
 (30～39 歳、仙南)

際に見て体験し、宮城の特産物であるお米の作り方を学んだり、文化の面では学校の体験学習として博物館、美術館へ積極的に足を運ぶべきだと思います。また、誇れる東北大学で学ぶ事への興味を、早いうちから知っておくと良いと思います。学都仙台の名に負けない、学力の向上を目指して、秋田県を見習って、宮城もがんばらなくてはいけないと思います。

- 地場産品の開発、取組、生産に対する地域、学校、専門的知識の交流、また地域一丸となった学習が必要。 (40～49 歳、石巻)
- 農林水産業を実体験することで生命の大切さを実感できる。県立大生と小中高生が共同で何かを生み出すことを通じてお互いに学ぶ。 (30～39 歳、仙南)
- 博物館、美術館など月 1 回無料デーにしたり、バスを運行したり、お祭りをしたり楽しくする。大学の中に市民の部屋(お茶も飲める)を作ってみる。「歴史を見て歩く会」とかに学校などで参加する。町の中心部(公園)で蛍を見るようにする。広瀬川上流～下流で一日イベントをする。青葉山(城)でイベント、コンサートをする。 (40～49 歳、仙台市)
- 子ども達やお年寄りが歩いても行ける地域ごとの図書館や運動施設の充実。小中学校を利用した市民大学講座などがあれば、地域の人々がもっと利用しやすく世代を超えた交流ができると思う。 (40～49 歳、仙台市)

<就業体験などに関する意見>

- 学校の中だけでなく、もっと積極的に企業訪問して勉強してほしい。 (40～49 歳、石巻)
- 中学生、高校生の職場体験学習を実施していますが、とても良いことだと思います。 (50～59 歳、石巻)
- 農業体験、職業体験 (40～49 歳、仙台)
- 商業、工業、農業、それぞれの特色を生かした教育の場があればよい。教育を受けた者が、地域を活気づけるような活動をしてくれるようになればよい。 (40～49 歳、仙南)
- 地域のまつり事に対する参画。各種地域産業、会社などへの体験学習的参加。地域社会に対し自分がどの様な役割を果たせるか広く大きな心でさす。 (40～49 歳、気仙沼・本吉)

<その他の意見>

- 子ども達やお年寄りが歩いても行ける地域ごとの図書館や運動施設の充実。小中学校を利用した市民大学講座などがあれば、地域の人々がもっと利用しやすく世代を超えた交流ができると思う。 (40～49 歳、仙台市)
- 地域での体験学習など。 (40～49 歳、仙台)
- 世代に関係なく触れ合う機会を増やしてほしいです。 (40～49 歳、仙台)
- 伊達から続いた勝ち組根性は捨てましょう。震災も多い県なのでゼロからのスタートをキーワードにハングリーな教育を求めます。 (40～49 歳、仙台)
- 大学進学だけにこだわる教育ではなく、地域に就職する希望者のための意識改善を目的とする自己啓発的プログラムの必要性を感じる。 (40～49 歳、登米)
- セミナーや交流イベント (30～39 歳、登米)
- 宮城県沖地震(起こる可能性があるから)について。チリ地震津波について。 (20～29 歳、気仙沼・本吉)
- 私達の小さい頃あったような他校の子ども達との交流しながら自分が生まれ育った町や文化を学ぶ行事など。 (20～29 歳、気仙沼・本吉)
- 地域行事への体験学習。 (30～39 歳、気仙沼・本吉)
- 他の地域や、違った分野を専門に学んでいる学校の生徒と学習交換やイベントを一緒に企画、実行させるなど。 (30～39 歳、気仙沼・本吉)
- 原発の安全性、また、青森六ヶ所村の再処理工場から空と海へ捨てられる放射能廃棄物の危険性を学ばせたい。イギリスで過去におこした誤り、死海を創り出してしまったことなど。 (40～49 歳、気仙沼・本吉)
- 地域のいろいろな良さを知る事はとても大切な事だと思うので、是非、積極的にやっていただきたいです。 (40～49 歳、仙台市)
- 生涯学習教室の設置。地域の学校を夜間、休日に開放し、有効に地域の人が活動の場 (50～59 歳、仙南)

- として使えるようになれば良いと思う。また、図書室の充実、開放をしてほしい。
- 地域の特徴といっても農業等の多いところやこれといった特色もないところでは何を生かせばよいのでしょうか？ (50～59 歳、仙台)
 - 宮城県独自の教科書や授業があれば子ども達の勉強や視野を広めるきっかけになると思います。 (30～39 歳、仙台)
 - 地域の特徴を生かした教育・・・とか言う前に、先日、何十年ぶりかで文化祭（中学校の）に行ってみたのですが・・・さっぱりおもしろくありません。今の子ども達は制限されることがあまりにも多いのか・・・?? 私達の時代とはずいぶん様変わりしてしまっただけであらう、とがっかりしてしまいました。もっともっともっと楽しいものだったはずなのに、なんだか学芸会の延長のような出し物だけでした。「どうせこんなもんだらう」とあきらめることも教えているわけではないんですが、なんだか今の教育は「つまらない」です。期待感がないです。題材だけは大きいけど実際中身が小さくて味気ないものになったりしないですか・・・ね。 (30～39 歳、仙台)
 - 軍隊的スパルタ（いいものはいい、悪いものは悪い） (40～49 歳、仙台)
 - 在住している名取市には、仙台空港があり国際線もあることから、将来を担う子ども達に平和の大切さを学んでもらう意味でも積極的に国際交流の場を作ってほしいと思います。 (40～49 歳、仙台)
 - 具体的には良く分からないがいろいろな体験をする事が大事だと思う。そういう機会を多く持てるようにしてほしい。 (30～39 歳、仙台)
 - 現在実施されているものがよく分からないので何とも言えないが、実施中のもので良いのでは？個人的には何をしているのかが分かるような広報を地道に継続していただければと思う。 (50～59 歳、仙台市)
 - 現在、学び発表の場を求めている学生はたくさんいると思う。例えば他県では、大学生と企業が共に一つのものを作り上げるようなこともしている。宮城県は芸術を学ぶには貧しすぎる。せつかく美術科のある高校があるのにもったいない。 (40～49 歳、仙台市)
 - 地域の特徴というが、男女別、男女共学が色々あってこそ宮城県だったのに、何を望んで変えていくのか。 (40～49 歳、仙台市)
 - 宮城の特徴って何でしょうか？宮城にこだわる以前に日本人を考え直した方が。 (40～49 歳、仙台市)
 - 高等学校の生徒による小中学生への体験学習の実践。高等学校の教員の活用による地域活動へ参加。 (40～49 歳、仙台市)
 - 現在、生涯学習に関わる予算はどこの市町村でも減らされ、郡部の地区公民館は職員 1 人体制というのが珍しくない。これまで地域の文化センターとしての役割を果たしてきた地区館が単なる貸館施設となっている。まずやるべきは、生涯学習部局へ人員をしっかりと配置すること。その上で、それぞれの地域に合ったプログラムをそれぞれのところで作れば良い。 (30～39 歳、仙台)
 - 県内に住んでいる人だけでなく県外の人達も宮城の教育方法を真似して広めるくらいの良い教育を子育て世代の人達にアンケートを募って案を出してもらおう。各地域のことはそこに住んでる人達しか分からないから。 (20～29 歳、仙台)
 - 地域のボランティアなどによる無料又は安価な体験学習、世代を越えたサークル活動や交流会。 (30～39 歳、仙台)
 - 定期的な無料の学習教室→どこかの自治体で実践していると思う。(例) 会社員が大学生に、大学生が高校生に、高校生が中学生に、中学生が小学生に勉強やスポーツ等を教える。長期休暇で三日間程のプログラム、また、月 1 回くらい教室を開放。人を集めるのは容易ではないがメンバーで出来る。 (30～39 歳、仙台)
 - もっと安全・安心な公共施設を作ってほしい。 (20～29 歳、仙台)
 - 幼、小、中、高、大学、その他の教育機関の交流を多くしてもらいたい。(例) 大学生が講師になって中学生の理科実験講座をする。高校生が幼稚園実習をする。高校生が小学生の下校の交通安全パトロールをする。 (30～39 歳、仙台)
 - 様々なカリキュラムが選択でき、年齢に関係なく参加できるフリーな大学のようなもの。 (40～49 歳、仙台)
 - 地域が高齢化、古くからの住宅地のため、嫁としては地域の交流やら子ども会活動やらめっちゃ参加しづらい環境です。この閉鎖的な雰囲気さえなければもっと地域間交流について大歓迎ですが、今のところすごく苦痛です。教育って認知症についての周知ですかねえ。周りが全て年上なんです!! 苦痛です! (30～39 歳、仙台)
 - 子ども達が、遊び、スポーツ、芸術、文化、あるいは工作や化学実験、コンピュータ (30～39 歳、仙台)

- など、各々の希望に応じた活動を体験することができるように、休日に教育機関を開放するなど色々手はあると思う。
- 高校の研修教科の充実と地域の還元する政策。子ども達に自由体験をさせること。 (40～49 歳、仙南)
 - 町内の各学校でお互いに交流を持てるような時間をつくる。地域交流「あいさつ」運動。 (40～49 歳、仙台)
 - 教育、教育と質問していますが、家庭でもきちんとした教育が必要な家庭（特に公務員の家庭が多くなっている。）公務員がもっとしっかりするべきだ！！ (40～49 歳、石巻)
 - 学校の開放、高校生活の中身を見てから進学を決めたいと思います。 (40～49 歳、石巻)
 - 地域の特色といわれて、思いつかない、特色がないのが宮城県かもしれないです。 (40～49 歳、石巻)
 - 栃木から引っ越してきたが、小学生でも楽しめる大型の公園（アスレチックやサイクリング、ボートこぎなど）例えばみちのく湖畔公園のような施設が足りないと感じた。プールもけんじワールド位の規模のものはないので休日、思い切り遊べるところを作ってほしい。 (40～49 歳、仙台)
 - 地域、教育機関との交流の場を設け、何を求められているか、また、どの様な人間が必要とされているか、体験させることが大事。 (50～59 歳、仙台)
 - ホームヘルパーなどの資格を取る。ボランティア活動に積極的に参加。 (30～39 歳、仙台)
 - 地域の特性は必要なし。まずは勝れた日本の伝統や歴史を学ぶ機会の設定。(例)博物館巡りなど。 (40～49 歳、仙台)
 - 幅広い年齢層で参加できる又は体験できる各々のイベントや講演会等あったらいいと思う。 (30～39 歳、仙台)
 - 校外学習を増やす。 (20～29 歳、仙台)
 - 地域のことを知ることができるバスツアーなどは良いと思います。人がたくさん集まるような工夫して、年1回とかじゃなく定期で。少しお得感があったりすると口コミで申込が増えるかも。リピーターを作るためにもコースを数種にするなど・・・。楽しみながらまずは地域を知って、自分の住んでいる町を好きになるのが良いと思います。本屋さんが中心部（仙台）はたくさんあるが、郡部などはどんどんなくなっている。気軽に行ける本屋が近くになるので、ますます本ばなれしてしまう。本屋に限らないが、ふらっと立ちよつれるお見せがもっとあるといいのに・・・。親子でのんびり過ごせるような、そんなお見せが生き残れる町になってほしいです。 (30～39 歳、仙台)
 - 学校に出前教室を設ける。 (無回答、仙南)
 - そんな事に力を入れるよりも子どもの学力向上に力をそそいで欲しい。 (30～39 歳、仙南)
 - 充実した図書館がほしい。 (40～49 歳、仙南)
 - スキー教室 (40～49 歳、仙南)
 - 今のままでも十分に生かせると思う。 (40～49 歳、仙南)
 - 教師の指導能力に差がありすぎる。一人一人がプロ意識を持ち、工夫して子ども達が興味、意欲が持てる授業をするべきだと思います。 (40～49 歳、仙南)
 - 自分の目で見て、体を使い、体験することは大切なことだと思います。今の子ども達は体を使った遊びを知らなさすぎるのでは、と多々感じます。 (30～39 歳、石巻)
 - 若い子どもが仕事がないので、仕事場を増やしてほしい。 (40～49 歳、石巻)
 - 国や県の公共機関を利用すること。 (50～59 歳、仙南)
 - 健康作り運動。 (40～49 歳、仙南)
 - 3項目を半年に1回くらいで生徒に講演会や実技の場があれば良いと思います。体で感じ取らせると効果的です。講話であればユニークで子どもを惹き付ける人でより分かり易く。 (30～39 歳、仙南)
 - 地域の特性といわれてもピンとこない。閉鎖的な小さな町では何もない。 (40～49 歳、大崎)
 - 社会人としてのほこりにあるイベント。仕事ができる場があればこそ。 (50～59 歳、仙台)
 - 森林公園での青空教室とか施設を生かした学校、地域、その他のオープンスクールとか。 (40～49 歳、仙台市)
 - 地域での体験学習。 (40～49 歳、仙台市)
 - 各年代（学年）によって方法が違うと思うが、そもそもどのような地域の特性があるのかを知るための方法（教育）が良いと思う。なかなか時間が取れないと思うが、各人やグループで歩いて（その場所、図書館、資料館、教育機関等を訪れる等）自分で調べるのが一番なのでは！ (40～49 歳、仙台市)
 - 大都市にはない東北独自の文化や自然を愛せるように、もっと子どもの時代から時間を学校でとって丁寧に教える時間や人材を育てることも必要だと思います。 (40～49 歳、仙台)

- 他県との交流会 (40～49 歳、仙台市)
- 子ども達が興味を持ち、なおかつ覚えられるような授業（社会見学や昔の人の話を聞く機会を増やすなど） (20～29 歳、仙南)
- 山村地域に通う高校生と海地域に通う高校生を交換してそれぞれの地域の特性などを学ばせる、体験させる。 (20～29 歳、仙南)
- 講演会や公開授業などを行う (40～49 歳、石巻)
- 実習 (40～49 歳、石巻)
- 特別に特色を生かさなくてもいいから学力レベルを上げる努力をしてほしい。 (30～39 歳、仙南)
- 医療、福祉関連 (20～29 歳、仙南)
- 地産地消などの食育活動，市民協同の理念を生かし，行政への提言や政治を学ぶ機会の充実。 (50～59 歳、仙台)
- 地域ならではの伝統を小学校や中学校で取り入れる（その地域の踊りなど）。小，中，高，大の学校単位で交流事業。 (30～39 歳、栗原)
- 東北大というすばらしい研究機関があるのですから理系の人材を育てるべく中，高の理数科，工専等を充実させたら良いのではないかと。 (40～49 歳、仙台市)

設問(37) その他、教育に関してご意見等がありましたら記入願います。(自由記述)

＜学校教育・行政の役割に関する意見＞

- ゆとり教育はひどかったが、昨年の国語、算数のドリルはもっとひどい。スポ少は競技場が少なく、指導者も少ない。一斉にテストをするなら首都圏並みの難しい問題を出すべき。できない学校はたぶん焦ると思う。子ども達は発表する機会がある都度伸びる。大会は多くしてほしい。公園が少なく遊具もない。他の県を見てほしい(茨城県) (40～49歳、仙台市)
- ①訳のわからない教育委員会が突然、教育長が外から来て変わるたびに高校入試が全県一学区になったり共学になったり、そのたびに振り回されている。伝統や歴史も大切にしてほしい。 (40～49歳、仙台)
- ②仙台に関していえば、大都市のわりに芸術、音楽に関しては貧しい気がする。伊達政宗を規範にもっと活発に・・・ (30～39歳、気仙沼・本吉)
- ゆとり教育の見直し。多世代交流の場を増やす。 (30～39歳、気仙沼・本吉)
- ①ゆとり教育の見直し。小、中学校の学習時間を増やすべき。
②親が学校に対して意見を述べすぎ。今は先生を尊敬する子どもが少ない。親が我が子に自分の意見を押しつけすぎている。 (40～49歳、仙台市)
- 教育は確かに親が中心となって行うことだけれど、親だけでは伝えられないこともあると思うので、地域、学校などの機関もモンスターペアレンツなどを気にせずに積極的に教育に参加してほしい次第です。 (無回答、仙台)
- 家庭学習の必要性はよく聞き理解していますが、実際どのように親として対応して良いかわかりません。たとえば学年によっても家庭学習に対する進め方が違うでしょうし。復習に重点をおいたら良いのか予習に重点をおいたら良いのか、また、学校(担任)から、子ども達が家庭学習のとらえ方をどのように指導されているのかもよく分かりません。各学年別の家庭学習のポイントの説明があると嬉しい。 (40～49歳、仙台)
- 保護者からのクレームが多く教育しづらい現状かもしれない。しかし、保護者の顔をうかがってばかりではなく、本音で語り合える教育者がほしい。親にも子にも厳しい教育者が少ないように思える。 (40～49歳、仙台)
- 子どもへの教育、親、家庭の教育、先生への教育など、それぞれに対して行うこと。 (40～49歳、仙台市)
- 現在中学2年の子がいます。この子たちが高校受験の年は全県一学区制になります。制度を変えることがどれだけ現役の生徒にストレスを与えるのか?この学年はゆとり教育のはじめの年、おちつきがないと言われます。これは子どもだけのせいじゃない。大人が作った制度のせいです。大人の一人として痛みを感じます。 (40～49歳、仙台市)
- 宮城県は教育改革をするぞという意識が薄い!!自分の子さえ良ければと考えている親が多い。県も市も予算の範囲でと思っているから下位に甘んじている。教員の人員を増やし、効果的に学校の施設、設備を整えるべき。中途半端なことをしては結果今の低レベルなところからの脱却は困難である。親も教師も地域も企業も自治体も一丸となって取り組むべきだ。 (40～49歳、仙台市)
- 私自身もですが、先生には強くあってほしいです。たたく、怒るは体罰ではなく子どものためです。悪いことをしているのに怒れば親に言われ。親の勝手に学校がおかしくなっているから、変な犯罪を起こす若者がいるんだと思います。私自身は25才ですが、そんな若者と一緒にされたくない。先生たちには自信を持っていただきたい。 (20～29歳、仙台)
- 最近、サラリーマン的な先生が多くみられる。部活や放課後、子ども達につきあってくれる先生が減ってきているように思えます。親が仕事で帰りが遅くなる家庭が増えているので、放課後の生活の仕方の見直しが欲しい。 (40～49歳、仙台)
- 勉強ばかりじゃないと思います。先生と、親も考えなければいけないと思います。今の子ども達は口だけで、自分でなんとかしようとか考える子どもが少ないと思います。あとは思いやり。 (40～49歳、石巻)
- 学習能力も大切ですが、先生と子どもとの信頼関係をどの子どもも公平に与えられ、人としてやさしい子ども達が増えてくれたらと思います。もちろん家庭でも親子の絆が大切だと思います。 (30～39歳、仙南)
- 何が原因なのか分かりませんが、学校に行っていない子どもが多くなっている気がします。学校に原因があるのか?家庭に原因があるのか?行かなくてもいいと思っている子 (40～49歳、仙台市)

- 子どもが普通になるのがこわいです。
- 親子も先生と生徒も家庭と学校も、お互いが信頼関係を持って始めて教育ができると思います。対話、連携を取り、一貫性を持って教育にあたれること。自立できる子ども、困難に立ち向かえる子どもに育てるには愛情を持った厳しさが必要と感じます。(40～49 歳、大崎)
 - 教育する側も人なので、なかなか難しいとは思われますが、まずは、どんな子どもも公平に平等な目で見てあげられるようなことは大人側にも必要ではないでしょうか。(30～39 歳、仙南)
 - 地域や親の学歴の格差が大きいと思います。仙台といわゆる隔地があり、すべて同じ方法、考え方で解決するのは難しいと思います。中学校は行事や部活が多く、そのたびに振休になり、生活ペースが乱れます。土曜日も通学日にあてた方が良くと思います。(40～49 歳、石巻)
 - 大和町には町でやっている学童保育があるが、1～3年生だけの預かりとなり4年以降一人で留守番になる。コンビニで500円玉を握りしめ夜の弁当を買う4年生を見た時、学童について幅を広げて預かりができないものかと考えた。(40～49 歳、仙台)
 - 「学力低下」と良くきます。もともとと学ぶ環境を与えられるべき。家庭環境(金銭面)などで学べない子どもたちもいる。最低、高校までを義務教育として、一貫性のある教育を行う。(30～39 歳、仙台)
 - 宮城県の小中高と学力が低いのは非常に問題がある。小学生、中学生の子どもがいるが、学習内容や授業の内容等に問題があり、また、試験(宮城模試)などを宮城県の学校は、学校ぐるみで受けさせていない。他県を参考に改善しないままていくと宮城県は最下位になるであろう。(40～49 歳、仙台)
 - 先生は子どもの見本となるような人格が必要だと思います。(40～49 歳、仙台)
 - センターは坂が多く、習い事や塾に行くのも自転車では遠かったり、道がきつかったり子どもが自力で通えないので学校で補習してくれると助かる。(40～49 歳、仙台)
 - 塾に頼ることが当たり前前の学習体制を見直すべき。(40～49 歳、仙台)
 - 学力は、本人のやる気に左右されると思います。やる気にさせること、学力を身に付けることの本当の意味を教えたいのですが、うまくいきません。先生にも学力アップ以前のことをつまづいている家庭への指導をもっと熱心に対応してほしいです。質問しても答えが返って来ません。(50～59 歳、仙台)
 - 宮城県は学習レベルが低すぎると思う。秋田県など、学習レベルの高い県などを訪問し、良いところを取り入れ努力すべきだと思う。教員も再教育が必要だと思う。(30～39 歳、仙台)
 - 近年、大学進学を教育が勧める体制があり、県や国にそのような動向があることに疑問を感じている。大切なもの(心や地域活性)が損なわれていく原因の一つになっているような気がする。(40～49 歳、登米)
 - 生徒一人一人への気配り、責任感の向上。(30～39 歳、気仙沼・本吉)
 - 地球環境に対する教育と取組。自分には何が出来るのかを教える人づくり。(40～49 歳、気仙沼・本吉)
 - 主要3、5教科だけの成績が良ければ、また、受験で・・・と言われていますが、一人の人間として生きる上で他の教科も大切だと思います。また、それぞれのスポーツや芸術性を育てるためには小学校から音楽、絵画等は専門の指導が感性を育てるのにとっても大切だと思います。先生には得手、不得手があるので、これらの点は必要だと思います。(50～59 歳、仙台)
 - 東北六県の中で小学校のレベルが低すぎる。適正を欠く教員が多く見られます。やる気のない教員の下で子どもが伸びるとは思えません。非常勤講師の先生の方ががんばっていると思います。是非、そういう方を採用していただきたいと思います。(40～49 歳、仙台市)
 - 児童センター、小学校の先生が、問題行動の子どもに対して、早く上の学年に上がっていてもらいたいと考えており、自分と関係がなくなるまでガマンするような会話を聞いてがっかりした。そういう子どもが大きくなったら、手が付けられなくなるのに、どうして小さいうちに対処しないのか? こういう考えの先生が多いから中学、高校生の非行や問題が多発するのはとても心配になる。(50～59 歳、仙台)
 - 私立高校に子どもを通わせている親です。やはり教育費の負担が大変です。上位のクラスの公立に入れるのならともかく中以下のレベルの公立校に通わせるくらいなら特色のある私立に入れた方がましと思いい入学させました。今の学校には満足しておりますが、やはり公立との教育費の差がありすぎます。県は、共学化に力を入れるよりも私学助成に力を入れてほしいと望みます。(40～49 歳、仙台市)
 - 小学校では、教師が多忙になり、児童と触れ合う機会が減っているような気がします。1クラスを少人数制にして、教師の数を増やしてゆとりある学校生活を過ごせるように整備していただきたいです。(30～39 歳、栗原)
 - 土日が学休日であることには大反対!! 見直しは絶対必要でしょう。(40～49 歳、栗原)

- 全国の学力調査で宮城県の子供達の学力が平均より低いということですが、県内でも地域差がありやはり郡部（地方）はさらに低い学力ではないかと思われ非常に不安を感じます。来年からは高校も学区制がなくなりますます地方の子供もは交通の面とか経済の面から都市部の高校に行きたくても行けなく大学とかに入るときも学力差を感じるのではないかと思われてしかたがない。 (40～49 歳、栗原)
- 給食において食の安全と質の工夫を望む。塾などと学校の連携を希望します。カギっ子にならないための家庭的な預かりの場を提供してほしい。 (30～39 歳、栗原)
- 昔の先生は教師でしたが今の先生は公務員。 (30～39 歳、栗原)
- 今の子どもには、感動することが足りないように感じる。道徳教育にもっと力を入れるべきだと思う。冷めているのがかっこいいと勘違いしている。学力よりも人間としての基本作りに重点をおき、どんな困難にも立ち向かえる強い人間になってほしいと思う。学力は陰山方式はとて素晴らしいと思う。 (30～39 歳、栗原)
- 軽度発達障害の息子（高校生）がおります。障害を把握したのも遅く、小学生の頃は学校で専門的な知識をお持ちの先生もいなかったもので、手探りで今までやってきました。病院や相談する機関が仙台に集中していることもあり、息子をサポートするには多くのエネルギーと経済的負担と時間が必要でした。私自身、勉強していくにつれ、宮城県の対応の遅れ、仙台周辺と他の地域との差を感じます。デリケートな障害ゆえ、声を上げられない（もしかしたら気がついていない）保護者も多いと思います。医師にみてもらうのも相談を受けるのも予約がいっぱいです。対策をお願いします。 (40～49 歳、栗原)
- 昨年まで下の子が保育所に入っていたが、どんどん子どもの人数が増えていき、市では待機ゼロと訴えているようだったが、ぎゅうぎゅうづめの保育所となり、子ども達がかわいそうに思えた。先生達も大変そうに見えた。そんな状況の中で育ってはいは、大きくなるにつれて、やはり問題が起こるのは仕方ない。ただ預かれれば良いと市では思っているようにしか見えなかった。 (30～39 歳、栗原)
- 週休二日制は学力にどのような影響を与えたのか知りたいです。またゆとり教育により生徒は何が得られたのか？ (40～49 歳、仙台)
- 学童保育をもっと充実させてほしい。 (30～39 歳、仙台)
- 学校教育の地域差をなくしてほしいと考えています。 (30～39 歳、仙台)
- 今年4月に他県から引っ越して来ました。宮城県は教育県だから、と自慢の言葉とは全く別の感想を持ちました。子どもは小学二年生ですが、先生のレベルの低さががっかりしてしまいました。名札を忘れた子どもにガムテープに名前を書いて胸にはらせ一日過ごさせる先生……。1年の時の先生達が素晴らしかっただけに本当に暗い気持ちです。 (50～59 歳、仙台)
- 小、中、高に限らず、学力ばかりではなく、子ども達1人1人に対し、もっともって教師がきちんと目を向ける余裕が必要だと思う。 (30～39 歳、仙台)
- 子どもをスポ少に入れておりますが、活動場所が限られております。スポーツ施設を開放してほしい。（小中の体育館等） (30～39 歳、仙台)
- 基礎学力を身につけさせる教育の充実。 (40～49 歳、仙台)
- 土曜日も半日だけでも授業を再開してもらいたい。週休2日で学力を上げるのは難しいのではないと思う。以前は土曜日も授業をしていたのだから可能ではないか。それをしないで不足分を塾等に通わせることを勧めるのは間違っていると思う。 (30～39 歳、仙台)
- 社会人としていずれば何かの職業につく。単純に点数、成績での入試（進学）ではなく、将来を見据えた進学（高校→大学、高校→就職）であってほしい。宮城県から入試の改革を始めませんか。 (40～49 歳、仙台)
- 二華中の説明会にまいりました。求めるレベルの高さに見合う選抜方法を行い、成功してほしいです。 (30～39 歳、仙台)
- ゆとり教育の崩壊により、子ども達が大人達（教育有識者）の都合に振りまわされているように感じます。教育の基本は何なのか？もう一度見直す必要があるのではないのでしょうか？ (40～49 歳、仙台)
- 小学校に通っているが、同じ市内の学校なのにかなり学力に差があるようです。子どもが通っている小学校、中学校はレベルが低いようなので高校受験がとても心配です。小中学校で格差がないようにしてほしい。 (30～39 歳、仙台)
- 隔週土曜日授業の復活を早速に希望します。今のゆとり教育のシステムに良い点は一つもないです。 (40～49 歳、仙台)
- (13) で2を選びましたが、通常学級で授業を受ける場合、きちんと一人教員などが障害を持つ子につくということが必要で、環境が整った上ですべきだと思います。 (40～49 歳、仙台市)

- 学校で草取り（校庭）など、清掃時間が昔より少ないと思う。家庭でも、やる、やらないとはあるけれど、集団でも奉仕作業など指導も必要。昔の先生を思い出して良いところを引き出してこの計画に取り組んでは？温故知新ですね！子どもの体力低下は公園などの整備低下によるものもあると思います。自然な安全の遊び場を子どもに提供したいものです。 (30～39 歳、大崎)
- 宮城県さんも仙台市さんと同じように小中学校に適正規模があり、統廃合を実行していると思われませんが、母校がなくなることは卒業生にとってどれだけ痛手になるかということを通常の人間の気持ちを（役人ではなく）して考えてやってください。 (50～59 歳、仙台市)
- 学区制をやめたり、男女共学にしたり、どこまで考えて改革をしているのか。今までの状態で内容を考えていったら良かったのにキャリアの考えることは机上の空論でしかないと思うし、何度同じような失敗を繰り返し、子ども達に負担をかけるのか。 (40～49 歳、仙台市)
- もっと今の学校（教育）の現場を見てほしいと思います。このアンケートで一体何が知りたいのか不明？あまり必要あるものと思えません。 (40～49 歳、仙台市)
- 小規模校の良さを生かした教育の充実。学校への予算、教育予算を増やし、学校の統廃合をしないこと。義務教育での1学級35人体制の実現。全ての教職員の正職員化。義務教育、定時制高校の給食の直営をし、自校調理とすること。 (50～59 歳、仙台)
- 教員は、社会に取っても地域にとっても重要な人材であり、社会に貢献できる体制が必要だ。 (40～49 歳、仙台市)
- 面倒なことには関わりあいたくないという考えの教師が多い。学校内での問題は、ある程度教師が介入し、解決しなければほったらかしの状態と同じでは？と思う。(小学校、高校で体験。) (40～49 歳、仙台市)
- いじめに対してもう少し学校でいろいろしてほしい。 (40～49 歳、仙台市)
- 学校教育の取組方が非常に消極的である。学力低下が続くのであれば、補習、宿題の量を増やす副教材の充実をはかる等もっと徹底的に推し進めるべきである。 (40～49 歳、仙台市)
- 授業時間が少ないと思う。以前のように土曜日にも登校させるほうが良い。教師は学校以外の社会を体験、勉強すべき。意識、考えがずれている教師がいる。 (40～49 歳、仙台市)
- 今の小学校の勉強の教え方が私達の時とは違うという話を聞き、昔のような教え方だと親も教えられると思うが、今のままだと親が子どもに教えてあげることができなくなってしまうと思う。授業料などを安くしてほしい。 (20～29 歳、仙台)
- 教育は、未来への投資と考え、予算措置を行うこと。
・25人学級の実現（小、中学校）
・1学級に教員を複数配置すること (30～39 歳、仙台)
・部活動指導から教員を解放すること（地域指導者の発掘）
・ひとり親家庭への教育費援助の充実
- 最近、高等学校等で教師と生徒が友達のようにタメ口で話している姿を見ました。何でも話せることは良いことだと思いますが、教師と生徒が区別なく接しているのはどうかと思いました。 (30～39 歳、仙台)
- いじめ等の問題は学校や先生によってだいぶ取組や支援が違うようです。子どもの人格を尊ぶ先生なら言わないだろうと思われる発言を耳にして驚くとともに先生に不信感を抱いたこともあります。教員としてふさわしくない方でも子どもの担任として受け入れなくてはならないのは大変不満です。「岩沼の地域の子どもは関西出身お子どもとは合わないし、いじめがおきてもうるさく言われるのは迷惑、親も関西の人とは間に入れにくい」と初めての11月の相談で言われました。出身は、関西ではありません。また、この日は入校して2週間後の面談でした。 (30～39 歳、仙台)
- いじめとかがあったら先生はきちんと対応すべき。子どもに関心のない人は先生にならない方がよい。 (30～39 歳、仙台)
- 1クラス担任、副担任と2名にし、教室の構造をもっと開かれたものにしてほしい。また、教師は自信を持ち、いつでも授業風景を、保護者が見学できるよう。（そうしてほしい。）常に自覚を持って全てに取り組んでほしい。一般企業はそうである。 (30～39 歳、仙南)
- 出来ればですが、小学3年生以降も35名以下で1クラスの学級人数を実現させていただきます。 (30～39 歳、仙台)
- 障害あるなし関係なく同じ教育を受けさせるべきだと思います。 (20～29 歳、仙台)
- ①大人向けの有害サイト、図書等をまず取り締まるべき。
②幼稚園の延長保育や保育園の入所は希望者全員ができるようにすべき、祖父母同居でもやってほしい。 (40～49 歳、仙台)

- ③教育にかかる費用をもっと軽くして欲しい。
- 子どもがまだ小さいので「教育」と言われてもまだピンときません。子どもがもう少し大きくなれば小学校、中学校へ進学していきますが、一番気になるのが「安全」についてです。学校内、プールなどの事故、変質者、世の中危険だらけで不安です。その中で子ども達をどう守ってあげればいいのかが一番気になります。もちろん教育についても大切です。勉強ができれば良いというわけではないと思います。でも、人としてのあり方は教えていきたいです。(20～29 歳、 仙台)
 - いじめについて、周りの方々から話を聞く度にある程度仕方ない等という大人達に怒りをおぼえます。仕方ないとか、やられる側にも理由があるという大人たちこそなんらかの指導が必要だといつも感じています。まずは、私達大人が変わらなくては行けないと思います。親への指導を充実させてほしいです。(30～39 歳、 仙台)
 - 同じ教科書等を使用しながら宮城県内でも北学区と南学区では、学力のレベルに差があると聞きます。地域柄なのか、周りもそうなので各自勉強をがんばるのか・・・先生達のレベルなののでしょうか？(40～49 歳、 仙台)
 - ゆとり教育の廃止。(30～39 歳、 仙南)
 - 教員の質の低下を改善してほしい。親が学校側に対して依存的すぎたり、何かと問題視したりと口うるさい人も増えてきているが、学校側（教員）も専門職としてのプライドと自信を持ち、頼もしい対応ができるよう努めてもらいたい。週休2日ではなく土曜も学校の方が良い。（学童保育に入れないうちの事を考える。）(40～49 歳、 仙台)
 - このようなアンケートをしても教育庁は動いて下さるのか？事件がおきなければ何もしてくれないのが現状である！！子ども達も悪いことをすれば謝ったり怒られたりするが、教師が全然ダメだ！！いじめられて苦しんでSOSを出しているのに、教師は最悪だ！！教育委員会の人間も信じられない。上に立つ者がバカが多すぎる。(40～49 歳、 石巻)
 - 教育に対する予算を十分確保し、学校教育、社会教育の人的物的環境を整備してほしい。(40～49 歳、 石巻)
 - いじめや何か問題が発生した時、すぐに対応できる様に先生方も子ども達と話し合い、解決して欲しい。(30～39 歳、 石巻)
 - 富県宮城も結構だし、学力テストの順位も気になるが、農、漁業をしっかり支えていた、この地域の暮らし方に対して、にわかにデータ比較だけで数値をとにかく言うのはおかしいのでは？大人と子、子と子、人と人がしっかりとかわり、人を立派に育て、誠実に産業を支えていくだけではだめなのだろうか？(40～49 歳、 石巻)
 - 私の子どもは、中学2年生なのですが、朝は部活の朝練、学校での授業、放課後の部活、帰宅後、塾へ行き、すべて終わる時間が夜の10時を過ぎます。皆も同じくやっていることなので仕方ないとは思っていますが、時間がいっぱいすぎて、宿題をやったり、食事をしたり、その他勉強をすると毎晩夜中までやっています。あまりにも時間が無く、毎日いっぱい生活をしている今の子どもと、上手に接していくのは大変です。土日は部活の練習試合等であまり休日もなく、それにとまって、親のほうもお弁当や送り迎え等、休む暇がないというのが実感です。やはり、会話等、子どもとのコミュニケーションも大切だとは思いますが、思うように出来ないのが現状なのではないでしょうか？(30～39 歳、 石巻)
 - 海外からALTの先生を呼んでもあくまでもアシスタント扱いで彼らが不満を持っている。例えば外国人の先生が、外国語で算数、数学の授業をする等の思い切った教育が必要。また、仙台と外地域の先生の意識の差が大きすぎる。もっと勉強したくても、周囲に合わせるため、足踏みさせられている子ども達も多い。高いレベルのクラス導入や学校（小中学）の設立も考えて欲しい。平等の意味をはき違えている。(40～49 歳、 石巻)
 - 週休2日制になり、休日は多くなったが、教師、子ども達にとってゆとりの時間が減ってしまったように思う。不登校や保健室登校、その他、様々な悩みを抱えた子どもが多くなり、対応する教師の数を増やさずには、大変である。子ども達の将来を考え、ギチギチの余裕のない生活ではうまくいくこともうまくいかず、お互いに苦しい状況になると思う。(30～39 歳、 仙台)
 - 人間形成をした上での学力向上という順序が望ましいと考えるが、現状は違っているように思える。家庭での関わり方も改善が必要だが、学校側はしつけや礼儀に対してもっと厳しい姿勢で子どもに接する必要があると考える。(30～39 歳、 仙台)
 - 先生の資質の向上、特に使命感、責任感、そして日本人としての誇りの堅持。(40～49 歳、 仙台)
 - 小中学校の先生方の教育への指導をもっと・・・(30～39 歳、 仙台)
 - ・先生の一方的エゴで生徒に悪く言いつけたりする先生がいる。

- ・先生の教え方がへたなのを生徒に・・・教え方に問題あり。(バカと言う先生もいる。)
- 現在、在籍している小学校では、運動会での順位が平等になっており、どんなにがんばっても「皆良くできました」的で、子ども達の達成感がないのでは？と思います。平等評価も必要だと思いますが、このような行事の時くらいは勝ち負けの競わせた結果を評価してもいいかと思います。くやしい！次はがんばる！！という気持ちを持って育てほしいです。(20～29 歳、仙台)
- 現在の教育は「できる子」と「できない子」の差が激しいと思います。これはゆとり教育の負だと思っています。もう少し、教育の内容など考え直すべきだと思います。(30～39 歳、仙台)
- 教員の指導力低下が目に見えます。言葉遣いやすく怒る、切れる、泣くなど、生徒が信頼のおける先生が少なくなっている。(40～49 歳、仙台)
- 私の息子は、中学2年生になりますが、小学校3年の算数からつまづき、勉強が嫌いになりました。担任の先生が変わる為、このことを相談しましたが、個別に勉強を教えてくれる先生は誰もいませんでした。今年、中2になり、ダメもとで先生に話をしたところ、先生は、小3からの復習プリントを作ってくれ、子どもがやったものを丸付けし、「ちゃんとやってこいよ！！」と励ましてくれました。家出一生懸命プリントをしている息子を見て「もっと早くこの先生に出会えていたら」と思います。先生によって全然指導が違うなんてどうなのでしょう。(40～49 歳、仙台)
- 教育関係者の現場認識がない。土曜日休日の廃止。(無回答、仙南)
- 授業のレベルを上げてほしい。学力テストの回数を増やして欲しい。他のことはどうでもいいので学力向上のみに力を注いで欲しい。(30～39 歳、仙南)
- 指導(授業)のマンネリが目立つように思います。子ども達の個性や能力に合わせて工夫のある興味を持てるような努力、研究を続ける必要が感じられます。道路指導が甘い。(情報量が少なすぎる。)(40～49 歳、仙南)
- H22年より学区制がなくなりますが、中学生がオープンスクール年1回のみ参加できるのをもっと多くいろいろな高校へ見学又は部活に参加できるように他の学校と日にちをずらしたり、案内してもらえたりしてほしいです。(40～49 歳、仙南)
- 私の住む地域では、とにかく学校の設備が整っておらず、教育環境が悪い。耐震に対してもかなり曖昧である。地域的に格差がありすぎると感じる。(40～49 歳、仙南)
- 教育は分かり易く教える教員が少ない気がします。うちの小生覚えが悪いかもしれないのだが？(40～49 歳、仙南)
- 4月に新年度が始まると一年間ずっと行事におわれているような気がします。新しいこと、大きな行事を行うよりも、もっとシンプルに過ごせないものでしょうか？(40～49 歳、石巻)
- 学校の先生は子どもに任せすぎ。自主的に学習する力を身に付けさせる事は大切だけれども、勉強の仕方を小学校のうちにきちんと教えなければ中学校で学習の仕方が分からず、大変だと思う。あと、教師の質が低すぎる。生徒一人一人にもっとゆき届いた指導ができるはず。(30～39 歳、石巻)
- 子どもや親は担任を選べない。どのようにして決めているのか、親からの評価がどうなのか、誰も聞かない。教員の資質向上に役立てれば良いと思う。(40～49 歳、石巻)
- 教師の心のケアもしっかりすべきである。(40～49 歳、石巻)
- いつ頃からモラルの低下が言われ始めたのでしょうか？道徳教育をはじめ、人間のあるべき姿を教えることのできる学校教育を真剣に考えてもらいたい。求む！熱中先生！！(40～49 歳、仙南)
- 携帯電話について・・・国では小中学校への持ち込み禁止をしようとする動きがあるようですが、GPS機能や緊急時の連絡など、必要とする子どももいると思うので、県では、一律に禁止するのではなく、柔軟な対応をしてほしい。生命の大切さを教えることのできる性教育の充実を望む。(40～49 歳、仙南)
- 教員によって、熱心な方ととりあえずこなす人とはクラスによってかなりの差が出ます。(30～39 歳、仙南)
- 悩みを抱えた子ども達に対し、一人一人に合ったフォローをしてくれる教師が増えることを期待します。(40～49 歳、仙南)
- 来年度から小学校では移行期間に入るが、学校での対応はどうなっているのか、情報がない。また、仙台と仙南では格差がありすぎて、とても心配である。(50～59 歳、仙南)
- 1クラスの人数が多すぎだと思います。低学年は30人、その他の学年は35人学級にしてほしいと思います。また、小規模の中学校では免許外教科担任も多いので、それも解消してほしいです。(30～39 歳、仙南)
- 先生、子ども、親 みんな一生懸命なので何も言うことはありませんが町の方の協力が(30～39 歳、仙南)

- もう少しほしいです。
- 教員の年齢、性格はさまざまですが、もっと親密で生徒を惹き付けるような魅力的さがほしいです。一緒に感動と努力を味わえるような教育の考えの方が少なすぎます。 (30～39 歳、仙南)
 - 学習のレベルアップよりも学習が大人になってからどれだけ使われ自分を向上させるかの意味をもっと教えてあげてほしい。 (30～39 歳、仙南)
 - 中学校の部活動で長年、不思議に思っていることがあります。部活動は、原則全員が所属しなくてはならないとのことですが、活動したい部活がない場合もなぜ所属しなければならないのですか。そしてゆうれい部員であることが許される状況はどうなのでしょう。部活動が授業の一貫でないのなら自由参加ではいけないのでしょうか。私個人としては帰宅部員（俗語）もいいと思っております。（中途はんぱになるくらいなら。） (40～49 歳、仙南)
 - 数年前にゆとり教育といい、土日休みの週休二日制になり、学力が落ちていると授業時間が増え、今の子どもは大変だと思います。漢字なども音読みしか教えず、後は自主勉強で、自分でやり、親が教えという状況です。昔のように、土曜日は午前中のみ学校という日はやってくるのでしょうか？このままで今の子ども達は大丈夫なのでしょうか？ゆとりはなく、詰め込みな感じがします。 (30～39 歳、仙南)
 - 例として、1クラス＝約30人の場合、複数のいじめ対象児童がいた場合は学校の担任先生は監視してその児童を保護することはできるのか？ (40～49 歳、仙南)
 - 地域の事情を考えずに高校の合併だの全学区だの進めてほしくない。なんでも仙台中心はいかがなものか。仙台以外はつぶすつもりか。現県教委は乱暴すぎる。 (40～49 歳、大崎)
 - 特別支援教育に怒りを持っています。もう少し教育できる場所にしてください。一般の子ども達と一緒に勉強できる場としてほしい。（原因があつての特別があるとのこと。） (50～59 歳、仙台)
 - 先生の質が悪すぎる。人によりますが。 (60～69 歳、栗原)
 - 最近の中学、高校は部活動に熱心なのは良いことだが、休日も大会などが多く休むどころか家庭内のコミュニケーションを取る時間や家の行事（例えば彼岸に墓参りなど）もままならないのには疑問を感じる。まもなく、高校も全県一区になるが、登下校など移動に関わる時間、乗り物利用による料金などを考えると、喜ぶことばかりではない。できるかぎり、子どもの希望はかなえたいが頭の痛いことのほうが山積みである。 (50～59 歳、仙台)
 - もっと教師の教育をすべき。大学を卒業してすぐ教師というのは無理がある。特に心の教育が必要だと思う。心の病になる教師が多すぎると思う。 (40～49 歳、大崎)
 - 県民意識調査の結果を分析し基本計画を策定することは難しいと思うが非常に良いことだと思う。基本計画に基づく具体的な施策をいかに展開していくかがさらに大切なことであると思うが、せつかくの調査を無駄にすることなく実効性のある施策の実施まできちんと対応していただきたい。 (40～49 歳、仙台市)
 - 小中の教師のレベル低下を感じる。自己中心的で子どもの成長や心を汲み取る力のない先生が多い。人間として信頼できない人もいるので情操教育、社会教育はしてほしくない。せめて勉強だけはしっかり教えて欲しい。 (40～49 歳、仙台)
 - 高校・・・進学に向けての取組が甘いと感じる。 (40～49 歳、仙台市)
 - 仙台市内の特に小学生教諭のレベルが低い。 (40～49 歳、仙台市)
 - 子どもは親を選べない。と言うが、担任された先生が良ければ子どもは確実に伸びる。やはり勉強は大切だが、それだけではないと思う。もっと先生（指導者）の人間性を重要視して欲しい。 (40～49 歳、無回答)
 - 学校教育が低下しているのは、授業の中で、理解できるまでしっかりと教えず、ドリルや教材に頼った指導が原因だと思います。学校で分からないから塾に通って教えて貰うということ自体がおかしい。理解できるまで教えて欲しい。これもコミュニケーションにつながると思います。 (40～49 歳、石巻)
 - その道の専門家を招いて学校で授業を行う。及び体験学習等。夢を与えること。 (50～59 歳、石巻)
 - 自分の子が入学する前までは、共学の高校で良いと思っていたが、入学させてみると、男子校、女子校、共学校それぞれあった方が良かった。いろいろな子どもがいるのだから選択できるようにしておくのが自然である。 (40～49 歳、石巻)
 - 教師の質が大変低下しているように感じる。教職に必要な資質を重視して採用してほしい。 (30～39 歳、仙南)
 - 核家族化している中で人と人とのつながりが昔に比べ浅くなっている気がします。その中で子どもに対する教育に対する関心度も親によってそれぞれで、結果子どもの学力に大きく影響していると思います。 (20～29 歳、仙南)
 - テストをたくさんして欲しい（抜き打ち）。 (30～39 歳、仙台)

- 子どもは、いろんなことをどんどん吸収すると思うので教育でも詰め込みすぎということはないと思うのでどんどん授業をしてもらいたいです。(30～39 歳、大崎)
- 体育授業の最低限の指導をしてほしい。例 水泳の基本ホームなど。高学年で泳げない子どもが多すぎる。(30～39 歳、仙南)
- 地域で行事があっても中学生は塾や部活動が優先され、参加してくれないため選手、参加者集めが大変である。(40～49 歳、仙台)
- 家庭、学校、地域と一緒に子ども安全や道徳教育についてや誰もが安心して住み続けられる地域作りを行っていく。(40～49 歳、登米)
- 自分のことを棚に上げ、他のことに目くじらを立てすぎです。きちんと給食費を払って欲しいです。子どもに示しがつきません。教育の名の下にお金がかかりすぎているのでは・・・高校の教科書も無料で配布してください。これから高校受験で何かと心配です。(40～49 歳、仙台)
- 教育と言えば偏差値や全国平均がどうの・・・とそんなことばかりに集中してしまいがちですが、もっと当たり前のこと！！ができない人達が（大人も含めて）多すぎる。勉強ばかりできる人間が増えても人間として大きくならない。親も学校に依存しすぎるし、先生方も遠慮せずにもっと自信を持ってピンピンやるべき！！親の顔をうかがいすぎる。(30～39 歳、仙台)
- 授業の一貫としてゴミ拾いをさせたり川の清掃をさせたり草刈りをもっとさせたり、まず、自分の住んでいる町や地域をきれいにするとはどういうことかをもっともっと体験させるべきなのでは？口先だけの心の教育は伝わりにくい。汗をかいて自分自身の手で貢献することの気持ちよさを感じさせる。(40～49 歳、仙台)
- 家庭では、しつけ、生活習慣を身に付けさせることが大事とっております。学校では、十分な学力が身に付くよう指導をお願いしたいですが、教師数や教師の資質により、子ども達の能力にもやる気にも差が出てくるような気がしております。教師の全般的な充実について要望します。(40～49 歳、仙台)
- 「はやね・はやおき・あさごはん、テレビを消して外遊び」という合言葉はいかがでしょう。高等教育機関（大学等）で育成した人材を県内に就職、在任させる取組をしてほしい。（県外に流出はもったいない！！）(30～39 歳、仙台)
- 親は教育を受けさせる義務を自覚すること。子どもの持っている教育を受ける権利を侵害することのないように学校は責任を持ってほしい。(50～59 歳、石巻)
- 学校と家庭の連携を強化する必要があると思います。家庭的に問題のある子が今は多いようなので教師だけではなく相談員とも積極的に話せる場を多くしていければよいと思う。また、特別な支援が必要とする子も通常学級で今は昔よりも多くなってきているので、支援員の配置をもっと増やしてもらいたいと思います。(30～39 歳、仙台)
- やはり「はやね・はやおき・朝ごはん」はとても重要なことだと思います。福井県の場合、子ども達は少人数で教えていました。理解度別の教え方はやはり難しいのでしょうか？それから、講師の先生が多いようです。もう少し、講師の先生を昇格させて採用させてあげられないのでしょうか。(40～49 歳、仙南)
- 今の若い人は・・・とよく言われます。親になっている年代、若い親～年配の中には常識が通用しない方が「親として手本」になっているので仕方がないと思います。親がしっかりしなければと思う反面、先生方も昔の職人さんのような誇りを持ち、厳しさと子どもへの愛情を心がけて接してくれたら尊敬の気持ちが芽生えるのでは。そこから自然に信頼関係ができ、学校の現場がスムーズになるとと思います。(40～49 歳、石巻)
- 楽しく学べる友人とのよい交流、安全な社会の上で成り立つのが教育と思う。指導側には学力より先にまず基本的なところからはじめてほしい。(40～49 歳、仙台市)
- 今回のアンケートの質問内容がわかりにくい。似たような質問が多すぎる。だんだん先生達が忙しくなり、部活の指導が少なくなったり、出張が多くなり、子ども達と接する時間が少ない。先生の質を良くするのに、もっと他の方法があるのでは？学校からのプリントもミスが多くなりました。我が家は今年で中学校は7年目になりますが、いつも先生は忙しそうです。子どもの学年の先生が全員2年目の先生です。新しい先生ばかりではなく、5年目くらいの先生がいた方がうまくいくと思います。(40～49 歳、石巻)
- 教育費がかかりすぎる。お金を持っている人だけが上のレベルの高校、大学へ進める仕組みにはうんざり。(30～39 歳、仙台)
- 格差社会が学力にも表れていると思います。お金のない人は塾にも行かせられない。給食費を払わないモラルの低下が学力の低下につながっていると思っています。勉強が出来なくても入れる高校があるので、親もしょうがないと思っている所がある。先生のほうも忙しいので勉強につまづいた子どものフォローなどできない。勉強が理解できない(30～39 歳、仙南)

ので遊びに目を向けてしまう。先生も受験のギリギリに範囲を終わらせるなど受験のフォローに欠ける。

<家庭・地域の役割、親・大人の教育などに関する意見>

- 地域で行事があっても中学生は塾や部活動が優先され、参加してくれないため選手、参加者集めが大変である。 (40～49 歳、仙台)
- 家庭、学校、地域と一緒に子どもたちの安全や道徳教育についてや誰もが安心して住み続けられる地域作りを行っていく。 (40～49 歳、登米)
- 自分のことを棚に上げ、他のことに目くじらを立てすぎです。きちんと給食費を払って欲しいです。子どもに示しがつきません。教育の名の下にお金がかかりすぎているのでは・・・。高校の教科書も無料で配布してください。これから高校受験で何かと心配です。 (40～49 歳、仙台)
- 教育と言えば偏差値や全国平均がどうの・・・とそんなことばかりに集中してしまいがちですが、もっと当たり前のこと！！ができない人達が（大人も含めて）多すぎる。勉強ばかりできる人間が増えても人間として大きくならない。親も学校に依存しすぎるし、先生方も遠慮せずにもっと自信を持ってビシビシやるべき！！親の顔色をうかがいすぎる。授業の一貫としてゴミ拾いをさせたり川の清掃をさせたり草刈りをもっとさせたり、まず、自分の住んでいる町や地域をきれいにすることとはどういうことかをもっともっと体験させるべきなのでは？口先だけの心の教育は伝わりにくい。汗をかいて自分自身の手で貢献することの気持ちよさを感じさせる。 (30～39 歳、仙台)
- 家庭では、しつけ、生活習慣を身に付けさせることが大事とっております。学校では、十分な学力が身に付くよう指導をお願いしたいですが、教師数や教師の資質により、子どもたちの能力にもやる気にも差が出てくるような気がしております。教師の全般的な充実について要望します。 (40～49 歳、仙台)
- 「はやね・はやおき・あさごはん、テレビを消して外遊び」という合言葉はいかがでしょう。高等教育機関（大学等）で育成した人材を県内に就職、在住させる取組をしてほしい。（県外に流出はもったいない！！） (30～39 歳、仙台)
- 親は教育を受けさせる義務を自覚すること。子どもの持っている教育を受ける権利を侵害することのないように学校は責任を持ってほしい。 (50～59 歳、石巻)
- 学校と家庭の連携を強化する必要があると思います。家庭的に問題のある子が今は多いようなので教師だけではなく相談員とも積極的に話せる場を多くしていければよいと思う。また、特別な支援が必要とする子も通常学級で今は昔よりも多くなってきているので、支援員の配置をもっと増やしてもらいたいと思います。 (30～39 歳、仙台)
- やはり「はやね・はやおき・朝ごはん」はとても重要なことだと思います。福井県の場合、子ども達は少人数で教えていました。理解度別の教え方はやはり難しいのでしょうか？それから、講師の先生が多いようです。もう少し、講師の先生を昇格させて採用させてあげられないのでしょうか。 (40～49 歳、仙南)
- 今の若い人は・・・とよく言われます。親になっている年代、若い親～年配の中には常識が通用しない方が「親として手本」になっているので仕方ないと思います。親がしっかりしなければと思う反面、先生方も昔の職人さんのような誇りを持ち、厳しさと子どもへの愛情を心がけて接してくれたら尊敬の気持ちが芽生えるのでは。そこから自然に信頼関係ができ、学校の現場がスムーズになると思います。 (40～49 歳、石巻)
- 社会全体での教育改革が必要かと思えます。そして一番正されるべきは我々大人ではないでしょうか。（影響力の強いメディアに登場すべき方々にもぜひ襟を正していただきたい。）根底からの改善を期待します。 (40～49 歳、登米)
- 魅力的な大人をたくさん作りましょう。子どもを「子どもの枠」に押し込めて何とかしようとするよりは自ら大人が魅力的になって子どもを引き上げる活動をししましょう。 (40～49 歳、仙台)
- 小さいうちから礼儀、あいさつなど当たり前の事を当たり前出来るように身に付けさせる。相手の立場に立って物事を考えられる等。常識のある人になるよう教える。あと、命の大切さを教える。 (20～29 歳、気仙沼・本吉)
- 一番の基礎は家庭であり、一番大切なのは心と体の健康とっております。 (50～59 歳、仙南)
- 最近、大人があいさつしても返してこない小中学生をよく見ます。（高校生以上の方はあいさつしている。）やはり家庭でのしつけの甘さを感じる。 (40～49 歳、仙台市)
- 教育はまず家のしつけ、親のしつけから入ると思います。いくら子どもにしつけをしよ (30～39 歳、栗原)

うとも親にしつけがなっていないなければ子どものみにつくとは思えません。今現在親同士の付き合いの中で非常識な人がたくさんいます。そんな親がいるから、そんな子どもができるのではないのでしょうか？

- 家庭教育がしっかり行われていることが教育の基本になると思う。 (40～49 歳、仙台)
- 基本的しつけや生活習慣を身に付けさせるのは家庭であり、学校や地域にまかせるものではない。家庭でこれらのものが不足している。 (40～49 歳、仙台)
- 各家庭での教育に対する考えの差が多いと思う。それが学力の差だと思う。 (30～39 歳、仙台)
- 自分もそうだが親たちに問題有り。親たちの教育も考えたら？なんだか子どもの個性を強調しすぎだと思う。個性も大事だと思うが、もっと大切にしないといけないものがあると思う。 (30～39 歳、仙台)
- 子どものしつけや学習などには家庭の役割がとても大きいと思います。教育を学校に押しつけることなく取り組みたいです。子どもの教育ばかりに目を向けるのではなく、親の教育も必要なのではないかと思います。 (30～39 歳、仙台)
- 私は学校は勉強するところ、家庭はしつけや基本的習慣を身に付け情操面で豊かさを培うところと思っています。それが今、入り乱れてそのとぼつちりを子どもが受けていると思います。まず、親の教育が必要なかなと思います。 (50～59 歳、仙南)
- 親が子どもの成長とともに成長しなければならぬのに親が人間として成長しないケースが多くなっている。親が今何を考え何に向かって進むべきかを考える機会を多くすることと、地域で何ができるか、何をすべきかを討議する機会を多くしていくべきである。 (40～49 歳、仙南)
- 子どものしつけについては、教育で一番大切ですが、今はしつけのできない親があまりに多く、子ども達が年々常識を知らない状態であり、乱れていると思います。学校と家庭でしっかり連絡しあって学校に任せず、協力して子どもを育てていけたらいいと思う。 (30～39 歳、石巻)
- ①教師に一任する信頼関係の保持②躰事項は家庭の仕事③教育の原点を県民全員で (40～49 歳、仙台)
- 教育に関しては、あいさつはまず大人からするように心がけたいと思う。 (40～49 歳、仙台)
- 現代の子は、親が若くして子を産み、教育もままならず子育てをする面あり。昔は叱られて当たり前と思っただけ。げんこつされて当然。現代は体罰とすぐ騒ぎすぎる。その反面、教師も親任せ。家庭の問題とうなづく。 (40～49 歳、仙台)
- 学校の教育では、ほぼ満足していますが、家庭での教育の面では自信がないです。 (30～39 歳、仙台)
- 子どもに教育、教育と言う前にまずは親が自分自身を見直さなければと思うのは私だけでしょうか？ (50～59 歳、仙台)
- 年配の経験談など子どもや若い人達に聞かせる機会は大切だと思います。(子育て方法や知恵など) (30～39 歳、仙台)
- 基本は家庭なので、親が教育されなければいけない時代だと思う。 (30～39 歳、仙台)
- 最近の親も教育が必要。人間性ができていない。(あいさつしない、他人の子どもを叱れない、物事を楽な方にしか行動しないなど) (40～49 歳、仙南)
- 高校入試について、一学区制になるが、学校からの情報がほとんど無い。授業の進み方は遅いし、講師の先生が入り代わり、このままでは娘の受験がとても心配です。質の高い先生に来てほしいものです。 (40～49 歳、仙南)
- 夏休みなど長期休日の児童クラブの早期充実。 (40～49 歳、石巻)
- 学力には地域差があって当たり前ですが、家庭学習の少なさやテレビゲーム等の視聴時間の多さはみんなで改善していくべく、運動すべきだと思います。家庭の教育に関する意識を全体的に高めていく努力は各学校サイドからよりも県のPTAレベルや県全体の問題として取り上げなければ高まらないと思います。 (40～49 歳、仙南)
- 教師や子どもばかりでなく、親自身の道徳観念も意識するべきだと思う。教育に関わる人間が思いやりや助け合うことの大切さを学ばなくては説得力はない。 (20～29 歳、仙南)
- 身近な年輩者が子ども達の手本となるような行動をして欲しい(多くの面で) (40～49 歳、大崎)
- とにかく家庭の中でのしつけや習慣、一般常識を身に付ける必要があると思います。 (30～39 歳、仙南)
- 家庭における教育力が低下していて保育所や学校の先生方は大変だと思います。最近の若者は・・・という言葉に耳にしますがいい大人も常識がなくなって残念に思うこともあります。子どもだけでなく親も大人も教育する必要があると思います。 (30～39 歳、仙南)
- ゆとり教育の見直し。多世代交流の場を増やす。 (30～39 歳、気仙沼・本吉)
- ①ゆとり教育の見直し。小、中学校の学習時間を増やすべき。
②親が学校に対して意見を述べすぎ。今は先生を尊敬する子どもが少ない。親が我が子に自分の意見を押しつけすぎている。 (40～49 歳、仙台市)
- 教育は確かに親が中心となって行うことだけれど、親だけでは伝えられないこともある (無回答、仙台)

と思うので、地域、学校などの機関もモンスターペアレンツなどを気にせず積極的に教育に参加してほしい次第です。

- 家庭学習の必要性はよく聞き理解していますが、実際どのように親として対応して良いかわかりません。たとえば学年によっても家庭学習に対する進め方が違うでしょうし。復習に重点をおいたら良いのか予習に重点をおいたら良いのか、また、学校（担任）から、子ども達が家庭学習のとらえ方をどのように指導されているのかもよく分かりません。各学年別の家庭学習のポイントの説明があると嬉しい。(40～49 歳、仙台)
- 保護者からのクレームが多く教育しづらい現状かもしれない。しかし、保護者の顔色をうかがってばかりではなく、本音で語り合える教育者がほしい。親にも子にも厳しい教育者が少ないように思える。(40～49 歳、仙台)
- 子どもへの教育、親、家庭の教育、先生への教育など、それぞれに対して行うこと。(40～49 歳、仙台市)
- 現在中学2年の子がいます。この子たちが高校受験の年は全県一学区制になります。制度を変えることがどれだけ現役の生徒にストレスを与えるのか？この学年はゆとり教育のはじめの年、おちつきがないと言われます。これは子どもだけのせいじゃない。大人が作った制度のせいです。大人の一人として痛みを感じます。(40～49 歳、仙台市)
- 宮城県は教育改革をするぞという意識が薄い！！自分の子さえ良ければと考えている親が多い。県も市も予算の範囲でと思っているから下位に甘んじている。教員の人員を増やし、効果的に学校の施設、設備を整えるべき。中途半端なことをしては結果今の低レベルなところからの脱却は困難である。親も教師も地域も企業も自治体も一丸となって取り組むべきだ。(40～49 歳、仙台市)
- 私自身もですが、先生には強くあってほしいです。たたく、怒るは体罰ではなく子どものためです。悪いことをしているのに怒れば親に言われ。親の勝手に学校がおかしくなっているから、変な犯罪を起こす若者がいるんだと思います。私自身は25才ですが、そんな若者と一緒にされたくない。先生たちには自信を持っていただきたい。(20～29 歳、仙台)
- 最近、サラリーマン的な先生が多くみられる。部活や放課後、子ども達につきあってくれる先生が減ってきているように思えます。親が仕事で帰りが遅くなる家庭が増えているので、放課後の生活の仕方の見直しが欲しい。(40～49 歳、仙台)
- 勉強ばかりじゃないと思います。先生と、親も考えなければいけないと思います。今の子ども達は口だけで、自分でなんとかしようとか考える子どもが少ないと思います。あとは思いやり。(40～49 歳、石巻)
- 学習能力も大切ですが、先生と子どもとの信頼関係をどの子どもも公平に与えられ、人としてやさしい子ども達が増えてくれたらと思います。もちろん家庭でも親子の絆が大切だと思います。(30～39 歳、仙南)
- 何が原因なのか分かりませんが、学校に行っていない子どもが多くなっている気がします。学校に原因があるのか？家庭に原因があるのか？行かなくてもいいと思っている子どもが普通になるのがこわいです。(40～49 歳、仙台市)
- 親子も先生と生徒も家庭と学校も、お互いが信頼関係を持って始めて教育ができると思います。対話、連携を取り、一貫性を持って教育にあたること。自立できる子ども、困難に立ち向かえる子どもに育てるには愛情を持った厳しさが必要と感じます。(40～49 歳、大崎)
- 教育する側も人なので、なかなか難しいとは思われますが、まずは、どんな子どもも公平に平等な目で見えあげられるようなことは大人側にも必要ではないでしょうか。(30～39 歳、仙南)
- 宮城県では、小中でスポーツ少年団や部活（体育系の）がとてさかんで親ぐるみで送迎や試合等熱心な人が多い反面、学習には無関心、やってもできない、と努力すらしらない、させない親が多い。なぜなのかこちらが伺いたい。(私は神奈川出身なので) はっきり言ってレベルが低すぎる。(40～49 歳、仙台)
- 親の収入、就労状況により、教育格差は以前より大きくなっていると思う。学びたい意欲をそぐ結果になる。また、高齢者が増えているのだから公民館、児童館を開放して子ども達と遊んでもらう。→学童保育、街頭指導も親だけではなく地域住民にも参加してもらえればよい。(30～39 歳、仙台)

<社会全体の風潮、経済状況などについて>

- 教育費がかかりすぎる。お金を持っている人だけが上のレベルの高校、大学へ進める仕(30～39 歳、仙台)

- 組みにはうんざり。
- 格差社会が学力にも表れていると思います。お金のない人は塾にも行かせられない。給食費を払わないモラルの低下が学力の低下につながっていると思っています。勉強が出来なくても入れる高校があるので、親もしょうがないと思っている所がある。先生のほうも忙しいので勉強につまづいた子どものフォローなどできない。勉強が理解できないので遊びに目を向けてしまう。先生も受験のギリギリに範囲を終わらせるなど受験のフォローに欠ける。 (30～39 歳、仙南)
 - 親の収入、就労状況により、教育格差は以前より大きくなっていると思う。学びたい意欲をそぐ結果になる。また、高齢者が増えているのだから公民館、児童館を開放して子ども達と遊んでもらう。→学童保育、街頭指導も親だけではなく地域住民にも参加してもらえればよい。 (30～39 歳、仙台)
 - 景気が悪く、所得も年々下がる一方、成長していく子ども達の教育費は年々増加。高校、大学へと進むだろう将来のため、子どもをあずけ、また、家で留守番させ、朝から晩まで仕事に明け暮れる日々です。うちのように子どもが多い場合、せめて高校までは教育費の負担を減らして心のゆとりと時間のゆとりがほしいです。 (40～49 歳、仙台)
 - 新興住宅地で核家族化が進み、子ども達が荒れて、いじめやひきこもりや不登校が増加している。 (50～59 歳、無回答)
 - ゆりのある社会作りや子どもと触れ合う時間（会社等を含め）を増やすことが一番だと思う。 (20～29 歳、仙台)
 - どの親、家も自分の子どもの教育に関心のない人はいないのかもしれませんが、共働きで日々の生活でいっぱい입니다。子どもが風邪でも会社は休まず、行事にも参加できず学校に進学はさせたいが費用の面で諦めざるをえない、などなど。 (30～39 歳、仙台)
 - 仕事を持っていると、子どもの生活が不規則になってしまい、理想と現実が違うのが現状。自分の人生の質を考えると仕事も続けたい。子どもがいても働きやすい環境を整えてほしい。 (30～39 歳、仙台)
 - 今時の親がしつけすら学校まかせでいい加減すぎるのはよく分かっているつもりです。どうしてこんな世の中になったのかはなはだ疑問ですが、ここまでは家でやってね、とか言えば努力ができる家庭もあるかもしれません。地域的にすごく閉鎖的で根強いいじめの問題があるかと思いますが、私は子どもの一番の味方でありたいので仕事を理由に逃げない親でありたいと思っています。 (30～39 歳、仙台)
 - 共働きで小学校5年の娘は放課後から家族が帰宅するまでの間塾に通わせている状況です。今のところこれしかないかな、と思っています。一人で自習できれば一番良いのですが、それほどがんばり屋でないので・・・本来であれば塾に頼らなくても良いのに、とも思いますが、そうするしかない状況であるこのこと自体に疑問を持ちながら。 (40～49 歳、仙台)
 - 24時間ストアの廃止（環境CO2に悪い。子育て中のパート→家が空→子どもの居場所ない→ふらつく、不安つる→24時間ストアに行く→タムロするの悪循環。子育て中の親は、条件の良い場所で働かないと親も子どもも安定しない。客が少ない夜中に店をあげ、パートをやと→無駄な経費を減らして正社員を増やしましょう。） (30～39 歳、仙台)
 - 心の病を抱えながら学校に通う子ども達が増えてきている中、学力だけを重視していくような教育ではどうかと思います。社会はそのような人間を受け入れることが出来ず、その人の心を理解すると言うことも出来ないと思います。学力だけを上げ、豊かにしようとしても心の中に豊かさがなければ社会に出たとき通用していかないし、他人のことも考えていけるようにはならないかと。学力=良い人間とは必ずしも言える事じゃない。人間性を育てる教育がもう少し必要かと思っています。 (40～49 歳、仙南)
 - 子どもを持つ母親の再就職など、もっと幅広くしてもらえると、子どもとの交流時間等が増え、教育にもつながっていくのではないかと思います。 (40～49 歳、仙南)
 - 地域や親の学歴の格差が大きいと思います。仙台といわゆる隔地があり、すべて同じ方法、考え方で解決するのは難しいと思います。中学校は行事や部活が多く、そのたびに振休になり、生活ペースが乱れます。土日も通学日にあてた方がよいと思います。 (40～49 歳、石巻)
 - 大和町には町でやっている学童保育があるが、1～3年生だけの預かりとなり4年以降一人で留守番になる。コンビニで500円玉を握りしめ夜の弁当を買う4年生を見た時、学童について幅を広げて預かりができないものかと考えた。 (40～49 歳、仙台)
 - 「学力低下」と良くきます。もっともっと学ぶ環境を与えられるべき。家庭環境（金銭面）などで学べない子どもたちもいる。最低、高校までを義務教育として、一貫性のある教育を行う。 (30～39 歳、仙台)

- 社会全体での教育改革が必要かと思えます。そして一番正されるべきは我々大人ではないでしょうか。(影響力の強いメディアに登場すべき方々にもぜひ襟を正していただきたい。) 根底からの改善を期待します。(40～49 歳、登米)

<生涯学習・スポーツ・芸術などについて>

- 体育授業の最低限の指導をしてほしい。例 水泳の基本ホームなど。高学年で泳げない子どもが多すぎる。(30～39 歳、仙南)
- 宮城県では、小中でスポーツ少年団や部活(体育系の)がとてもさかんで親ぐるみで送迎や試合等熱心な人が多い反面、学習には無関心、やってもできない、と努力すらしめない、させない親が多い。なぜなのかこちらが伺いたい。(私は神奈川出身なので)はっきり言ってレベルが低すぎる。(40～49 歳、仙台)
- 小さいうちからゲーム、インターネット、携帯電話ばかりに依存するのは良くないと思う。もっと体を動かし遊んだり、スポーツをする場があれば良い。また、子ども達が体を動かすことを楽しいと思える環境作り。(20～29 歳、仙台)
- 昔のように子ども会、歩け歩け運動、いなごとり、ラジオ体操・・・必要だと思えます。(30～39 歳、大崎)
- 絵や音楽にもっと身近に触れるところを望みます。スポーツ少年団のようなありふれた感じで、合奏や合作などで他の子と協力したりもできると思う。個人レッスンとか親がみつめてとかではなく、子どもが選択できるような環境がほしい。(20～29 歳、仙南)
- 宮城県では東北大などのたくさんの高等教育機関が講演などしていますが、知らない人も多いので、もっと多くの人に広めるよう強化した方が良いと思う。(40～49 歳、石巻)
- 企業・博物館などに行き、色々な体験をさせてあげると目標ができたり、やりたいことが見つかると思う。教科書だけの勉強ではなく、色々な物を使って勉強した方が楽しくて身に入ると思う。(例) アニメ、劇(20～29 歳、仙台)
- 公民館の本を増やして欲しい。柴田町内に図書館を作ってほしい。(30～39 歳、仙南)
- 平日(5時以降)、土日と小学校の体育館を利用して子ども達がスポーツをしています、1時間ごとに体育館使用料をとられます。なぜ、小学生が小学校の体育館を利用するのに使用料がとられるのか分かりません。(30～39 歳、仙南)
- 小学校の放課後を使って体力作り。太りすぎ予防を目指してもう少くクラブ的な活動をしてほしいと思う。子ども達と先生の接する時間が少ない。小学校の体育館の使用料が高いと思う。児童館をもっと充実してほしい。共働きの子ども達を見てもらえない。(40～49 歳、仙南)
- 体育館等の使用料をなしにしてもっと開放していただけないでしょうか。管理していく上で必要な事とは思いますが。(60～69 歳、大崎)
- ゆとり教育はひどかったが、今年の国語、算数のドリルはもっとひどい。スポ少は競技場が少なく、指導者も少ない。一斉にテストをするなら首都圏並みの難しい問題を出すべき。できない学校はたぶん焦ると思う。子ども達は発表する機会がある都度伸びる。大会は多くしてほしい。公園が少なく遊具もない。他の県を見てほしい(茨城県)。(40～49 歳、仙台市)
- ①訳のわからない教育委員会が突然、教育長が外から来て変わるたびに高校入試が全県一学区になったり共学になったり、そのたびに振り回されている。伝統や歴史も大切にしてほしい。
②仙台に関していえば、大都市のわりに芸術、音楽に関しては貧しい気がする。伊達政宗を規範にもっと活発に・・・。(40～49 歳、仙台)

<その他の意見>

- 楽しく学べる友人とのよい交流、安全な社会の上になり立つのが教育と思う。指導側には学力より先にまず基本的なところからはじめてほしい。(40～49 歳、仙台市)
- 今回のアンケートの質問内容がわかりにくい。似たような質問が多すぎる。だんだん先生達が忙しくなり、部活の指導が少なくなったり、出張が多くなり、子ども達と接する時間が少ない。先生の質を良くするのに、もっと他の方法があるのでは?学校からのプリントもミスが多くなりました。我が家は今年で中学校は7年目になりますが、いつも

先生は忙しそうです。子どもの学年の先生が全員2年目の先生です。新しい先生ばかりではなく、5年目くらいの先生がいた方がうまくいくと思います。

- 仙台市のように美術館、博物館、図書館がないので感性が乏しいので、もっともっと充実してほしい。登米市が発展してほしい!! 大学を設立! (40~49 歳、登米)
- 未来が明るく楽しいことがいっぱいと思えるような教育をお願いいたします。 (30~39 歳、無回答)
- 子どものことで悩んでいるときに相談できる場所があるといいですね。特に中学生ともなると思春期になり気難しくなりどうしていいか? 子どもとどう接していいか悩む時があり、何もかも投げ出したと思う時があります。 (40~49 歳、栗原)
- 子ども達の個性を十分に伸ばすことができる教育を望みます。 (50~59 歳、仙台市)
- 勉強を一生懸命することは素晴らしいことだという意識を子ども達(特に高校生)に持ってほしい。 (50~59 歳、仙台市)
- 宮城県は他県に比べて個々の子どもが家にこもってTVやゲームに興じて交流が少なそうなイメージがあります。改善する方法、取組をもっと積極的にしてほしい。 (30~39 歳、仙台)
- いじめをしない子どもだけになってほしい。優しさを育む教育強化。自分がされたら嫌な事は人にしない基本を教える。昔のアニメもっと再放送してほしい。山ねずみロック一チャックは優しいアニメ。 (30~39 歳、仙台)
- 5才の娘と1才の息子の母です。平日は上の子を幼稚園、下の子を保育所に預けてパートに出ています。たまに平日休みの時にゆっくりしたくて下の子を保育所に預けようとしたら断られました。確かにいつも保育所では寂しいから仕事が休みの日はお母さんと一緒に、というのわかります。でも、母だって休みたい時があります。毎回ではなくても良いので平日仕事が休みの時でも保育所に預けられるようにしてほしいと思います。 (20~29 歳、仙台)
- 成績等だけでなく、あいさつや道徳教育あつてのものだと思う。 (30~39 歳、仙台)
- 私達が学校に通っていた時の教育と今の教育ではいろいろ変わってきていることがたくさんあると思いました。本当に今の先生方は大変だと思っています。私を含め、家庭での指導をきちんと行っていききたいと思います。 (20~29 歳、仙台)
- 子どもたちが、将来抱える問題は様々。少子化、高齢化社会、深刻な地球規模の環境問題など。こういった問題をより正確に理解し、改善する力を身に付けさせることが大切かな。 (30~39 歳、仙台)
- 成績も重要ですが、社会に出てから大切なものを学生の時から指導して頂きたいです。個人を尊重して個性を生かしてほしいです。 (30~39 歳、仙台)
- 高校から大学、それから就職というパターンを教えてほしい。たとえば〇〇高校に入学して〇〇大学へ入学、そして〇〇会社に入社というパターンを見て高校に入学したい。 (40~49 歳、石巻)
- 勉強ができるだけでなく、社会性のある人になるような教育をしてほしいと思う。 (40~49 歳、石巻)
- 人としてあるべき姿の教育が足りないのでは? 若年の時からの人間形成が大事に思われる。 (50~59 歳、仙台)
- 今の日本全体で「教育」という言葉を乱用しすぎていると思う。教育=机上での成績になりすぎている。教育とはまず人としての心の育成があつて、その後で机上での成績がついてくと思う。 (40~49 歳、仙台)
- 自主性とはどのようにしたら伸ばせるのか。一歩間違えば、放り投げになってしまうのでは。やる気のある子とない子で差がつき、ますます勉強が嫌になっているような気がします。 (40~49 歳、石巻)
- 幼いうちから、多くの事を体験、経験させるべき。小さい頃から、学習の習慣をつけなければ、学年が上がるたけいにより学習が嫌になる。娯楽の多い現代だからこそ、楽な方へ流されるばかりでなく、道徳心や基礎学力を身に付ける必要があるのでは? (40~49 歳、仙南)
- 特に教育に関し、日ごろから考えている訳ではないが、この調査により多少考える機会となった。 (40~49 歳、仙南)
- 宮城県の教育に関して思っていることは、学習意欲の向上が大切だと思う。それから、青少年の社会的な道徳を身に付けさせること。駅前でたむろや喫煙をなくしてほしい。子どもが安心して過ごせる町づくりをしてほしいです。 (30~39 歳、仙南)
- 親に聞くのも良いが、子ども達に一番に聞いた方が良いと思う! (20~29 歳、仙南)
- 学力も大切、でも心の教育ももっと大切!! (40~49 歳、石巻)
- 最低でも中学生までは携帯電話は禁止すべき。 (20~29 歳、仙南)
- 教育の必要性、あり方を考え、話し合える場を多くした方が良いのではないか。 (30~39 歳、仙南)

